

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.098 (滋賀県1)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
滋賀県001	元水基町遺跡 (近江八幡市)	滋賀県教育委員会『近江八幡市元水基町遺跡』(1966)	縄文時代後期	丸木舟、櫂。	—————
滋賀県002	大中の湖南遺跡 (衛生郡安土町)	滋賀県教育委員会『大中の湖南遺跡調査概要』(1967) PP.1-60 滋賀県文化財調査報告第5集	弥生時代中期 弥生時代後期	広楯、狭楯、多又楯、一木楯、組合せ楯、篋、網杵?、丸木弓、斧柄(直柄・膝柄)、鉢(脚付あり)、籠、高杯、整件、大足、組物、人形、板材・棒材、構造部材、不明品(衣裳?)。	—————
滋賀県003	滋賀里遺跡 (大津市端織 穴太)	湖西圏関係遺跡発掘調査団『湖西圏関係発掘調査報告書』(1973) PP.1-252	縄文時代晩期 弥生時代中期 古墳時代前期 古墳時代後期 (6c末) 飛鳥時代 (7c後半) 平安時代-中世	斧柄、籠、丸木弓、櫛り弓、洗鉢、篋、櫛、飯椀、火燧白、火燧片、構造部材、原材。 広楯、泥土付。 広楯、一木楯、斧柄、盤、梯子、柱、板、構造部材。 ナスビ形櫛、一木楯、櫛柄、横楯、横籠、櫛、盤、桶、曲好物、琴柱、列木、腰掛付、鉢、連南下駄、手斧柄、櫛、構造部材、斎串、糸巻。 篋、曲好物、箸、櫛状、連南下駄、斎串、櫛、構造部材。 曲好物、高杯、盆状、漆器(柄・皿)、琴柱、連南下駄、男鞆。	カシ類
滋賀県004	服部遺跡 (守山市服部町)	滋賀県教育委員会・守山市教育委員会『服部遺跡発掘調査報告』(1979) PP.1-43 滋賀県教育委員会・守山市教育委員会『服部遺跡発掘調査報告書V』(1985) PP.1-127	古墳時代中期	大足、一木楯、組合せ櫛、曲好物、琴、琴柱、箱物、刀形、矢形、ナスビ状品、櫛柄、櫛、脚付き鉢、矢板、杭、構造部材。	—————
滋賀県005	片岡遺跡 (草津市片岡)	滋賀県教育委員会『伝馬整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅲ-Ⅱ』(1976) PP.21-62	弥生時代末期-古墳時代初頭	掘り具、箱物、鉢、柱、構造部材。	—————
滋賀県006	下藤子遺跡 (野洲町宮後)	滋賀県教育委員会『伝馬整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅲ-Ⅱ』(1976) PP.63-81	古墳時代前期後半	田下駄?、加工材。	—————
滋賀県007	入江内湖西野遺跡 (米原町磯西野)	滋賀県教育委員会『入江内湖西野遺跡発掘調査報告書』(1977) PP.1-39	古墳時代前期	丸木弓、まも網杵、工具把手、篋、構造部材、加工材、杭。	—————
滋賀県008	久野部遺跡七ノ坪地区 (野洲町久野部)	滋賀県教育委員会・野洲町教育委員会『久野部遺跡発掘調査報告書-七ノ坪地区-』(1977) PP.1-88	古墳時代後期-奈良時代	丸木弓、田下駄、大足、曲好物、鉢、蓋、盤、櫛、構造部材、板、斎串、構造部材、餅。	—————
滋賀県009	仏性寺遺跡 (高島郡マキノ町)	滋賀県教育委員会『伝馬整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅳ-3』(1979) PP.3-18	時期不明	加工木。	—————
滋賀県010	永久寺遺跡 (長浜市永久寺町)	滋賀県教育委員会『伝馬整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅳ-1』(1981) PP.35-45	弥生時代後期後半	板材、棒材、加工材、構造部材。	—————
滋賀県011	旭遺跡 (高島郡新旭町)	滋賀県教育委員会『針江遺跡発掘調査概要-高島郡新旭町所在-』(1982) PP.1-30 国道161号線バイパス関連遺跡調査概要(昭和56年度)1	古墳時代前期	火燧白、篋、脚付き盤、曲好物、板材、棒材、構造部材、加工材。	針葉樹であるが、樹種未同定。
滋賀県012	川中遺跡 (守山市今市町)	守山市教育委員会『川中遺跡発掘調査概要』(1982) PP.1-10 守山市教育委員会『守山市文化財調査報告書(第9冊)』(1986) PP.1-41	弥生時代後期 平安時代	木筒丁、櫛?。 柱材、曲好物、板材、分割材。	—————
滋賀県013	青冷寺遺跡 (高島郡高島町)	滋賀県教育委員会『伝馬整備関係遺跡発掘調査報告書X-3』(1983) PP.21-33	中世?	形代(舟)、曲好物、板材、棒材。	針葉樹であるが、樹種未同定。
滋賀県014	塚町遺跡 (近江八幡市少賀)	滋賀県教育委員会『泉宮干拓地等農地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告-近江八幡市塚町遺跡-』(1984) PP.1-8	時期不明	構造部材。	—————
滋賀県015	針江中遺跡 (高島郡新旭町)	滋賀県教育委員会『新庄城遺跡・正伝寺南遺跡・針江中遺跡・針江北遺跡発掘調査概要-高島郡新旭町所在-』(1983) PP.25-31 国道161号線バイパス関連遺跡調査概要(昭和57年度)3	古墳時代	組合せ櫛、櫛柄、形代(側)、構造部材、杭。	—————
滋賀県016	針江北遺跡 (高島郡新旭町)	滋賀県教育委員会『新庄城遺跡・正伝寺南遺跡・針江中遺跡・針江北遺跡発掘調査概要-高島郡新旭町所在-』(1983) PP.32-41 国道161号線バイパス関連遺跡調査概要(昭和57年度)3 滋賀県教育委員会『高島バイパス新旭町内遺跡発掘調査概要-新庄城遺跡・針江南遺跡・針江北遺跡-』(1985) PP.22-35 国道161号線バイパス関連遺跡調査概要(昭和59年度)5	弥生時代中期 弥生時代末期-古墳時代前期 平安時代(9c末-10c)	長方形大皿、掘り具、構造部材、杭、矢板。 木筒丁、火燧白、篋、樽、有頭棒、広楯、ナスビ形、構造部材、整件。 曲好物(井戸杵)	カシ、コナラ類? 他は針葉樹であるが、樹種未同定。
滋賀県017	正伝寺南遺跡 (高島郡新旭町)	滋賀県教育委員会『高島バイパス新旭町内遺跡発掘調査概要-新庄城遺跡・正伝寺南遺跡・針江南遺跡-』(1984) PP.6-23 国道161号線バイパス関連遺跡調査概要(昭和58年度)4	弥生時代末期-古墳時代前期 平安時代 10c	広楯、一木楯、櫛子、脚付き鉢、蓋、有頭棒、容器、板材。 札、糸巻き。	—————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.099 (滋賀県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用機種
滋賀県 018 針江川北遺跡 (高島郡新旭町)	滋賀県教育委員会『高島バイパス新旭町内遺跡発掘調査概要—針江川北遺跡』(1986) PP. 1-25 国道161号線バイパス関連遺跡調査概要(昭和60年度)6	弥生時代末—古墳時代 近世(16c後)	木棺材、容器蓋(留め耳付)、広縁、扇柄、指い具、籠、火燧臼、指い具、下駄、大足台、漆器柄、折敷。	—————
滋賀県 019 吉武城町遺跡 (高島郡新旭町)	滋賀県教育委員会『高島バイパス新旭町内遺跡発掘調査概要—吉武城遺跡』(1987) PP. 1-25 国道161号線バイパス関連遺跡調査概要(昭和61年度)7	古墳時代前期 近世(16c後)	広縁、ナスビ形、組合せ又扇縁、横籠、田下駄、木箱丁、横敷?。 露卵下駄、籠、籠材。	—————
滋賀県 020 松尾寺遺跡 (伊香郡高月町)	滋賀県教育委員会『沼崎整備事業遺跡発掘調査報告書VI-1』(1979) PP. 3-16	室町時代—江戸時代	箸、加工材。	—————
滋賀県 021 針江遺跡 (高島郡新旭町)	滋賀県教育委員会『沼崎整備事業遺跡発掘調査報告書VI-1』(1979) PP. 81-89	弥生時代後期?	田下駄(台部材・榫材)、柱材。	—————
滋賀県 022 森浜遺跡 (高島郡新旭町)	滋賀県教育委員会『森浜遺跡(新川舟溜り航路部分)発掘調査報告書』(1979)	弥生時代後期	田下駄(台部材・榫材)、琴。	—————
滋賀県 023 志那中遺跡 (草津市志那中)	滋賀県教育委員会『沼崎整備事業遺跡発掘調査報告書VI-2』(1979) PP. 1-23	鎌倉時代	井戸材(曲好物、板)、漆器柄、板、加工材	スギ(曲好物・板)、ケヤキ(漆器柄)
滋賀県 024 五村遺跡 (東浅井郡夜籠町)	滋賀県教育委員会『沼崎整備事業遺跡発掘調査報告書VII-3』(1980) PP. 92-113	弥生時代後期?	梯子、不明品、棒状品、構造部材。	—————
滋賀県 025 小御門城遺跡 (蒲生郡日野町)	滋賀県教育委員会『沼崎整備事業遺跡発掘調査報告書X-5-2』(1980) PP. 1-16	江戸時代末	連舟下駄、曲好物、井戸、水道施設(外用板・竹)。	—————
滋賀県 026 富波遺跡 (野洲郡野洲町)	野洲町教育委員会『富波遺跡発掘調査概要報告書—野洲郡野洲町富波字亀塚所在—』(1983) PP. 1-70 野洲町教育委員会『野洲町埋蔵文化財調査集報-1』(1991) PP. 151-188	古墳時代前期? 平安時代 (10-11c)	板材。 井戸榫(板・曲好物)。	—————
滋賀県 027 新開遺跡 (蒲生郡安土町)	滋賀県教育委員会『沼崎整備事業遺跡発掘調査報告書XII-3』(1985) PP. 1-28	古墳時代前期	ナスビ形4本歯、棒状品、柱?。	—————
滋賀県 028 小笠路十寺遺跡 (高島郡マキノ町)	滋賀県教育委員会『沼崎整備事業遺跡発掘調査報告書XII-8』(1985) PP. 1-21	平安時代前期 (9c)	挽き物皿、曲好物、箸、有頭棒、針?、連舟下駄。	—————
滋賀県 029 永田遺跡 (高島郡高島町)	滋賀県教育委員会『沼崎整備事業遺跡発掘調査報告書XII-8』(1985) PP. 51-64	平安時代前期 (9c)	紡錘車?、曲好物、沓、火燧臼、不明品、畜串、木籠。	針葉樹材(未同定)。
滋賀県 030 延勝寺湖底遺跡 (東浅井郡湖北町)	滋賀県教育委員会『延勝寺湖底遺跡発掘調査報告書』(1985) PP. 1-22 滋賀県教育委員会『文化財調査出土遺物収録保管業務昭和62年度発掘調査概要』(1988) PP. 66-67	時期不明	柱材。 泥漕材、田下駄、組材、農具多数。	針葉樹材(未同定)。
滋賀県 031 草津川橋梁部遺跡 (草津市)	滋賀県教育委員会『草津川橋梁部埋蔵文化財発掘調査概要報告書』(1985) PP. 1-15	江戸時代以降	連舟下駄、工具柄、扇柄、板。	針葉樹材(未同定)。
滋賀県 032 尾上遺跡 (東浅井郡湖北町)	滋賀県教育委員会『尾上遺跡発掘調査報告書—東浅井郡湖北町所在—』(1985) PP. 1-8	平安時代 (9c)	形代(人・馬)、畜串、塔?、箸、曲好物、板、不明品。	—————
滋賀県 033 妙楽寺遺跡 (彦根市日夏町)	滋賀県教育委員会『宇曾川災害復旧助成事業に伴う妙楽寺遺跡II』(1985) PP. 1-11 滋賀県文化財保護協会『彦根妙楽寺遺跡の木製品』『滋賀文化財だより』(1980)	室町時代末 (16c) 弥生時代後期	板草履、曲好物、灯明皿台、露卵下駄、漆器柄、折敷、板草履、柱板、加工材。 狭縁、組合せ扇縁。	漆器柄(トナ)。
滋賀県 034 大徳寺北遺跡 (神崎郡能登川町)	能登川町教育委員会『大徳寺北遺跡』(1985) PP. 1-62 能登川町埋蔵文化財調査報告書第2集	中世	井戸榫(曲好物)、漆器柄、箸、板。	—————
滋賀県 035 吉身中遺跡 (守山市吉身)	守山市教育委員会『守山市文化財調査報告書第16冊』(1985) PP. 1-19	古墳時代中期—後期	横籠、脚付皿、形代(刀)、板、棒状品。	—————
滋賀県 036 赤野井遺跡 (守山市赤野井)	滋賀県教育委員会『赤野井消波堤工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書赤野井遺跡』(1986) PP. 1-8 滋賀県教育委員会『湖岸堤(赤野井南工区工事)に係る埋蔵文化財発掘調査概要報告書赤野井遺跡』(1986) PP. 1-12 滋賀県教育委員会『湖岸堤天神川水門工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書赤野井遺跡』(1986) PP. 1-19 滋賀県教育委員会『湖岸堤天神川水門工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書2赤野井遺跡』(1987) PP. 1-46	縄文時代晩期? 時期不明 弥生時代後期—古墳時代前期 古墳時代前期 古墳時代後期	有頭板。 板、構造部材、加工材。 横籠、榫、構造部材、多又扇、盾、鉢、木箱丁、横敷?。 形代(舟・刀)、横籠、糸巻き、籠、組合せ扇縁、型片、広縁、花漕材、組合せ籠。 指い具、籠、一木籠、組合せ籠、長方形籠、籠、構造部材、斧柄、有頭棒、挽き物皿、琴	—————
滋賀県 037 御倉遺跡北萱地区 (草津市御倉)	滋賀県教育委員会『草津川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概報—御倉・北萱地区—』(1986) PP. 1-32 滋賀県教育委員会『草津川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概報2—御倉・北萱地区—』(1987) PP. 1-30	弥生時代—室町時代	一木籠、型片、横籠、梯子、ナスビ形、田下駄、扇子、櫛、連舟下駄、挽き物皿、曲好物、梯子、蓋、形代(舟・人)、榫、籠、指い具、畜串、こけらげ、李塔婆、不明品。	N=44 カシ(8)、ユズリハ(1)、ヤブツバキ(1)、スギ(22)、イヌキ(1)、ツグ(1)、ヒノキ(9)、マツ(1) ☆農具・籠=カシ



日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.101 (滋賀県4)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
滋賀県057 狐塚遺跡 (坂田郡近江町)	滋賀県教育委員会『一般国道8号(長浜バイパス)関連遺跡発掘調査報告書V-狐塚遺跡-法勝寺遺跡-』(1988) PP. 4-40	奈良時代	形代、漆串、井戸枠(板・朝貫き)。	——
滋賀県058 国友遺跡 (長浜市今町)	滋賀県教育委員会『北陸自動車道関連遺跡発掘調査報告書X-長浜市国友遺跡-』(1988) PP. 1-145  滋賀県教育委員会『県営かんがい排水事業関連遺跡発掘調査報告書-1国友遺跡-長浜市今町所在-』(1991) PP. 1-37	古墳時代中期(5c)  古墳時代前期	横楯、泥濺け、櫛柄、大足枠、枠材、弓、火燧臼、横楯、鏝、織機部材、盤、皿、鉢、案脚、壺、梯子、構造部材。  蓋、両頭板、丸木弓、板。	N=202 スギ(202)、ヒノキ(31)、カヤ(22)、モミ(15)、カシ(12)、イヌガヤ(6)、クリ(4)、ケヤキ(3)、アスナロ(2)、ムクロジ・カエデ類・エノキ・コウヤマキ・クサギ・ドロノキ類・他(1)  ☆農具=カシ、☆枠材=イヌガヤ・カヤ、☆弓=イヌガヤ、鏝=カシ・ドロノキ類・クサギ・ムクロジ、☆罫器=スギ、☆横楯=ヒノキ。
滋賀県059 川田遺跡 (守山市川田)	守山市教育委員会『川田の歴史-川田遺跡調査の概要』(1988) PP. 1-24	古墳時代中期  奈良時代	木棺材、連南下駄、構造部材、他。  俵。	——
滋賀県060 久野部遺跡 (野洲町久野部)	野洲町教育委員会『昭和60年度野洲町埋蔵文化財調査年報』(1986) PP. 1-36	鎌倉時代(13c)	箸、曲げ物、加工材、織機。	——
滋賀県061 小堤・大籠原南遺跡 (野洲町小堤)	野洲町教育委員会『昭和62年度野洲町内遺跡調査概要』(1988) PP. 10-23	中世末-江戸時代(16-17c)	形代(人・下駄・車)、組材、箸。	——
滋賀県062 斗西遺跡 (神崎郡能登川町)	能登川町教育委員会『斗西遺跡』(1988) PP. 1-208 能登川町埋蔵文化財調査報告書第10集	弥生時代後期  古墳時代前期  古墳時代前期-中期  古墳時代後期-奈良時代	一木簡。  組合せ横楯、組合せ又横楯、案、案脚、丸木弓、まも櫛柄、鏝、横楯、曲げ物、箱物、列り物(盤・壺・樽=脚付例あり)、蓋、盾、板、構造部材、形代(刀・矢・舟)、篋、織機部材、織機部材、梯子、棒状品。  一木簡、広楯、まも櫛柄、弓、鏝、横楯、壺、案、蓋、曲げ物、箱物、列り物(盤・樽=脚付例あり)、盾、盾、織機部材、形代(刀・剣・矢・馬?)、構造部材、棒状品、板、杖。  火燧臼、篋、横楯、曲げ物、挽き物(盤・皿・樽=脚付例あり)、形代(刀・舟)、漆串、箱、構造部材、杖、棒状品。	N=2 カシ類(2)。  N=66 スギ(24)、カシ類(15)、イヌガヤ(7)、アスナロ(4)、ヤブツバキ・サカキ(3)、モミ・ヒノキ・エノキ(2)、クリ・カエデ・カヤ・ツバキ(1)。  N=65 スギ(29)、カシ類(15)、ヒノキ(10)、イヌガヤ・アスナロ(4)、クスノキ・サカキ・シヤシヤンボ?(1)。  N=27 スギ(12)、ヒノキ(6)、カシ類(5)、アスナロ(3)、コウヤマキ(1)。
滋賀県063 奥の戸遺跡 (坂田郡近江町)	滋賀県教育委員会『一般国道8号(長浜バイパス)関連遺跡発掘調査報告書VI-奥の戸遺跡-』(1989) PP. 1-107	古墳時代後期  弥生時代-古墳時代	A区=木箱丁?、連南下駄、挽き物柄、列り物柄、組合せ又横楯、櫛柄?、壺、漆串、形代(刀子)、構造部材。 B区=組合せ横楯、横楯(えぶり)、加工材  D区=高杯、篋り物(盤・樽・鉢)、壺、泥濺け、組合せ又横楯、弓、織機部材、構造部材、篋。	ほとんどが針葉樹であるが未特定。
滋賀県064 堂田遺跡 (瀬田郡瀬田町)	滋賀県教育委員会『磁器窯跡関係遺跡発掘調査報告書XVI-5堂田-市子遺跡(2)-瀬田郡瀬田町市子神-布子川原所在-』(1989) PP. 21-113	古墳時代後期(6c後半)	代掻き、梯子、連南下駄、田下駄、曲げ物、挽き物(樽)、櫛?、形代(舟)、鳥?、加工材。	☆代掻き台部=ヒノキ科、☆櫛=アカガシ亜属。
滋賀県065 穴太遺跡 (大津市穴太)	大津市教育委員会『穴太遺跡(弥生町地区)発掘調査報告書-一般国道161号(西大津バイパス)建設に伴う-』(1989) PP. 1-47	古墳時代後期(6c後半-7c)	連南下駄、田下駄、構造部材、加工材、箸、人形、不明品、柱材。	——
滋賀県066 宮町遺跡 (甲賀郡信楽町)	信楽町教育委員会『宮町遺跡発掘調査報告1』(1989) PP. 1-70 信楽町文化財報告書第3集	奈良時代	横楯、連南下駄、不明品、箸、櫛、木簡	ヒノキ。
滋賀県067 中今良遺跡 (坂田郡米原町)	米原町教育委員会『中今良遺跡発掘調査報告書-県立かんがい排水事業に伴う発掘調査-』(1989) PP. 1-30 米原市埋蔵文化財調査報告書I	古墳時代前期以降	連南下駄、曲げ物、櫛扇。	——
滋賀県068 本願寺遺跡 (坂田郡米原町)	米原町教育委員会『本願寺遺跡発掘調査報告書-県立磁器窯跡に伴う発掘調査-』(1989) PP. 1-36	古墳時代前期未-中期(5c)	嵩木、柱材、有頭棒、横楯、作業台(蓋)。	——
滋賀県069 法勝寺遺跡 (坂田郡近江町)	滋賀県教育委員会『磁器窯跡関係遺跡発掘調査報告書XVII-1 法勝寺遺跡-坂田郡近江町-』(1990) PP. 1-70	平安時代中期	井戸枠(角材・板材)。	——
滋賀県070 林遺跡 (神崎郡能登川町)	能登川町教育委員会『林遺跡』(1990) PP. 1-40 能登川町埋蔵文化財調査報告書第18集	戦国時代(16c)	硬盤、柱材、漆器柄、竹材。	——
滋賀県071 大籠原西遺跡 (神崎郡野洲町)	野洲町教育委員会『平成元年度野洲町内遺跡発掘調査概要』(1990) PP. 31-54	奈良時代	柱材。	スギ?
滋賀県072 三上遺跡 (神崎郡野洲町)	野洲町教育委員会『平成元年度野洲町内遺跡発掘調査概要』(1990) PP. 1-30	鎌倉時代	漆器柄、連南下駄。	——

日本列島における木製遺物出土遺跡文献リスト No.102 (滋賀県5)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
滋賀県 073	街道遺跡 (野洲郡野洲町)	野洲町教育委員会『昭和61年度野洲町内遺跡発掘調査概要』 (1987) PP. 53-77 野洲町教育委員会『平成2年度野洲町内遺跡発掘調査概要』 (1991) PP. 1-17 野洲町教育委員会『野洲町埋蔵文化財調査集報-1』(1991) PP. 1-17	鎌倉時代以降  鎌倉時代  鎌倉時代	柱材(八角)、礎盤、礎石、漆器碗。  礎盤。  礎盤、柱材、蓮而下駄。	—————
滋賀県 074	大東遺跡 (長浜市大東)	滋賀県教育委員会『滋賀県埋蔵文化財調査報告書XⅧ-2 大東遺跡(1)』(1991) PP. 1-44	鎌倉時代 (14c)	礎盤、柱材、棒状品、板材、杭、漆器碗。	—————
滋賀県 075	金剛寺後川遺跡 (近江八幡市)	滋賀県教育委員会『滋賀県埋蔵文化財調査報告書XⅧ-7 金剛寺・後川遺跡-近江八幡市長田町所在-』(1991) PP. 1-74	室町時代? (14c)	有頭棒、曲げ物、漆器碗。	—————
滋賀県 076	大宮遺跡 (守山市)	滋賀県教育委員会『守山中小河川改修事業に伴う大宮遺跡発掘調査報告書』(1991)	平安時代後期 室町時代	物品札。 五輪卒塔婆、形代(鳥・人)、雛人形、曲げ物、突き物皿、蓮而下駄、箸、こひらけ、他	—————
滋賀県 077	中北遺跡 (野洲郡野洲町)	滋賀県教育委員会『一般県道野洲中主線改良事業に伴う中北遺跡発掘調査報告書』(1991)	古墳時代前期  飛鳥-奈良時代	工具柄?、組合せ又彫刻、曲げ物、錘?、皿、拂着部材。  曲げ物、板。	—————
滋賀県 078	雲雀山2号墳 (東浅井郡浅井町)	直木孝次郎・藤原光輝『滋賀県東浅井郡湯田村雲雀山古墳群調査報告』 『大阪市立大学文学部歴史学教室紀要』1 (1953)	古墳時代	笠簾。	—————
滋賀県 079	下味古墳 (栗太郡栗東町)	鈴木博・近江昌司『栗東安養寺古墳群発掘調査報告-下味古墳』『滋賀県史跡調査報告』第12冊 (1961)	古墳時代	笠簾。	—————
滋賀県 080	新岡1号墳 (栗太郡栗東町)	鈴木博・近江昌司『栗東安養寺古墳群発掘調査報告-下味古墳』『滋賀県史跡調査報告』第12冊 (1961)	古墳時代	笠簾。	—————
滋賀県 081	勝町遺跡 (長浜市勝町)	滋賀県教育委員会『国道8号線長浜バイパス関係遺跡調査報告Ⅱ』 (1973)	時期不明 (古墳時代)	田下駄、下駄(蓮南・鷹卵)、火燧臼、柄、独菜、箸?、組合せ又彫刻。	—————
滋賀県 082	鴨田遺跡 (長浜市大茂町)	滋賀県教育委員会『国道8号線長浜バイパス関係遺跡調査報告Ⅱ』 (1973)	時期不明 (弥生時代-)	大刀、下駄、大足、組合せ彫刻、組合せ又彫刻、泥濺付(未)、削り物(皿・他)。	—————
滋賀県 083	川崎遺跡 (長浜市川崎)	滋賀県教育委員会『国道8号線長浜バイパス関係遺跡調査報告Ⅱ』 (1971)	時期不明	丸木弓、斧柄、梯子、織機部材、広楕、狭楕、削り物(鉢)、下駄、板、柱材、他。	—————
滋賀県 084	野洲遺跡 (大津市瀬田橋本町)	林博通『近江国府関連官衙跡の調査』『古代文化』第35巻1号 (1983)	奈良時代-平安時代	漆器碗。	—————
滋賀県 085	吉身西遺跡 (守山市守山町)	滋賀県埋蔵文化財センター「吉身西遺跡出土塗塗り彫刻の保存処理」 『滋賀県埋蔵文化財センターニュース』91号 (1987)	古墳時代	笠簾。	—————
滋賀県 086	石田三宅遺跡 (守山市石田町)	滋賀県埋蔵文化財センター「保存処理ニュース」『滋賀県埋蔵文化財センターニュース』101号 (1988)	古墳時代	蓋笠骨(塗塗り)。	—————
滋賀県 087	今西湖遺跡 (東浅井郡湖北町)	水資源開発公団『びわ湖と埋蔵文化財』(1984)	江戸時代	折敷(漆器)、漆器碗。	—————
滋賀県 088	尾上湖岸遺跡 (東浅井郡湖北町)	水資源開発公団『びわ湖と埋蔵文化財』(1984) 山崎清和『湖底遺跡で多量の漆器を出土』『滋賀文化財だより』 №84 (1984) P. 4 ☆滋賀県032と同じ	時期不明 奈良-平安時代	折敷(漆器)、漆器碗。 畜串、人形。	—————
滋賀県 089	鴨遺跡 (高島郡高島町)	高島町教育委員会『鴨遺跡』(1980) 高島町歴史民俗叢書2	平安時代	漆器(碗・皿・蓋)。	—————
滋賀県 090	縮南山古墳 (高島郡高島町)	浜田耕作・梅原未治『近江国高島郡水尾村の古墳』(1923) PP. 1-111 京都帝國大学文学部考古学研究所報告第8冊	古墳時代	箱(漆器)。	—————
滋賀県 091	東光寺遺跡 (大津市大堂)	岡本武憲『陰陽道の呪符出土』『滋賀文化財だより』№84 (1984) P. 1	奈良時代 平安時代 11c	井戸枠(横板せいろ組)、札(木簡)、他。 呪符木簡、他。	—————
滋賀県 092	小磯原遺跡 (野洲町小磯原)	河合葉子『郡内遺跡の関連性』『滋賀文化財だより』№76 (1983) P. 2	奈良時代?	井戸枠(隅柱・縦板・棧)。	—————
滋賀県 093	中沢遺跡 (草津市沢川)	別所健二『弥生-古墳時代の農業用水路の検出』『滋賀文化財だより』 №83 PP. 1-2	弥生時代後期-古 墳時代前期	堰(杭・横木)、琴状品、組合せ彫刻、広楕、腰楕付、杵、整件、削り物、男尻。	—————
滋賀県 094	北大堂遺跡 (草津市大堂町)	藤原朝『平安末期の「納所」木簡を出土』『滋賀文化財だより』 №83 P. 2	平安時代末 (12c)	木簡。	—————
滋賀県 095	横江遺跡 (守山市横江町)	木戸雅寿『古墳時代の祭祀土壇』『滋賀文化財だより』№83 PP. 3-4 宮下陸夫『旧河道より多数の木製品出土』『滋賀文化財だより』 №101 PP. 4-5	鎌倉時代  古墳時代後期	井戸枠(隅柱・縦板・棧)、井筒(曲げ物) 下駄。 組合せ彫刻、銀未製品、整件、弓、井筒(削り物)。	—————

日本列島における木製遺物出土遺跡文献リスト No.103 (滋賀県6)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
滋賀県 096	猪子遺跡 (神崎郡能登川町)	山本一博「中世集落を発掘」『滋賀文化財だより』№85 (1984) P. 4	室町時代	曲好物、箸、匙、墨列材。	—————
滋賀県 097	長命寺湖底遺跡 (近江八幡市 長命寺町)	宮崎伸也「風文晩期の丸木舟・櫓など出土」『滋賀文化財だより』 №86 (1984) P. 2	縄文時代晩期	丸木舟、櫓。	—————
滋賀県 098	彦根城表御殿遺跡 (彦根市)	谷口謙「古絵図と合致した豪華な御殿」『滋賀文化財だより』№99 (1985) P. 2	江戸時代 17c	井筒(円形縦板組)。	—————
滋賀県 099	柿堂遺跡 (神崎郡能登川町)	山本一博「古代祭祀遺構等の検出」『滋賀文化財だより』№99 (1985) PP. 2-3	奈良時代-平安時代	斎串、形代(人・舟)、挽き物皿、曲好物、 横楯、矢板、杭。	—————
滋賀県 100	延勝寺湖底遺跡 (東浅井郡湖北町)	奈良俊哉「弥生前期の土器方合層を検出」『滋賀文化財だより』№99 (1985) P. 5	古墳時代?	柱状品。	—————
滋賀県 101	北方田中遺跡 (山東町年吉)	奈良俊哉「奈良-平安時代の地方官衙」『滋賀文化財だより』№99 (1985) P. 6	鎌倉時代	箸、呪符木札。	—————
滋賀県 102	烏丸遺跡 (草津市下物地先)	丸山竜平・岡本隆子「弥生期の玉作り工房などを検出」『滋賀文化財だ より』№100 (1985) P. 6 滋賀県埋蔵文化財センター「滋賀埋蔵文化財だより」№136 (1991)	弥生時代中期	棺材(木口板・底板・側板・蓋板)。 木簡。	—————
滋賀県 103	野之宮遺跡 (野洲町富波甲)	進藤武「室町時代の集落」『滋賀文化財だより』№101 (1985) P. 3	室町時代	曲好物、木簡。	—————
滋賀県 104	墨津遺跡 (大津市 田上墨津町)	松浦俊和「奈良-平安時代の杖橋跡」『滋賀文化財だより』№101 (1985) P. 6	古墳時代末 奈良-平安時代	木製品(内容不明)。 杭列(杖橋?)。	—————
滋賀県 105	日置前遺跡 (今津町日置前)	葛原秀雄・江南久美子「数時期にわたる官衙遺構」『滋賀文化財だより』 №102 PP. 3-4	奈良時代	斎、斎串、皿、横材。	—————
滋賀県 106	正伝寺南遺跡 (新旭町正伝寺)	清水尚「荘園管理の建物群」『滋賀文化財だより』№102 P. 6	平安時代末-鎌倉時代	曲好物。	—————
滋賀県 107	永田遺跡 (高島町永田)	白井忠雄「秦氏と関連の木簡出土」『滋賀文化財だより』№102 P. 6	奈良-平安時代 (8c末-9c)	木器類、木簡。	—————
滋賀県 108	栗津貝塚 (大津市 森田大江地先)	滋賀県教育委員会『栗津貝塚湖底遺跡』(1984)PP. 1-191 滋賀県教育委員会『栗津湖底遺跡-大津市晴嵐町地先-南湖栗津航路の 浚渫工事に伴う発掘調査概要報告書-』(1992)PP. 1-119	平安時代以降 縄文時代早期 縄文時代中期	漆器類。 尖頭棒、不明品。 漆簡、小型弓。	広葉樹。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.104 (京都府1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
京都府001 奥庵印寺遺跡 (長岡京市)	長岡京市教育委員会『奥庵印寺遺跡第3次ZLOPTJ <sub>3</sub> 調査概要』(1988) PP. 1-56 長岡京市文化財調査報告書第20冊	鎌倉時代 (13-14c)	井戸材、曲好物。	————
京都府002 長岡京跡左京南一条 (向日市鶴冠井町)	向日市教育委員会『長岡京跡左京第30次Z <sub>30</sub> 地区左京南一条条間』(1989) PP. 29-86 向日市埋蔵文化財調査報告書第27集	奈良時代以降?	漆器筒、皿、糸香、刀子柄、舂、形代(人・馬・車輪)。	————
京都府003 鴨田遺跡 (向日市上穂野町)	向日市教育委員会『鴨田遺跡』(1985) PP. 1-116 『向日市埋蔵文化財調査報告書』第14集  向日市教育委員会『長岡京跡左京第106次7AJNFTB-3地区-左京四条二坊六町-鴨田遺跡第5次-発掘調査概要-』『向日市埋蔵文化財調査報告書第17集』(1985) PP. 43-118	古墳時代前期  平安時代末-中世 長岡京期	広楕、楕圓、組合せ又楕、鑿柄部、長柄部、大足棒、鋸柄、楕圓、鉄斧鋸柄、羽り物(長方形・角形)、落物(棒?)、作業台、火鑽臼、琴柱状品、形代(刀)、鏝?、工次状品部材、他。  連筒下駄、曲好物板、挽き物皿、漆器皿、斎串、人形、楕圓、独奏、曲好物、箸、木簡、漆器(鉢・筒)、建築部材、井戸材(柱・梁板、棧)。	————
京都府004 長岡京跡二条条間・東二坊 (向日市鶴冠井町)	向日市教育委員会『長岡京跡左京第162次ZAN二条条間・東二坊』『向日市埋蔵文化財調査報告書』第27集 (1989) PP. 187-234	長岡京期	櫛、合子形容器、櫛、紡錘車、鳴鏞、曲好物、杵子、形代(馬)。	————
京都府005 長岡京7ATS地区 (向日市森本町)	向日市教育委員会『長岡京跡左京第189次7ANDTS地区』(1989) PP. 1-380 向日市埋蔵文化財調査報告書第27集	古墳時代前期	大足、田下駄、板、杭。	————
京都府006 殿長遺跡 (向日市)	向日市教育委員会『長岡京跡第200次殿長遺跡発掘調査概要』(1988) PP. 1- 向日市埋蔵文化財調査報告書第24集	長岡京期	下駄、曲好物、皿、杵子、箸、建築材、杭、板、形代(人・刀)、斎串。	————
京都府007 長岡京跡北辺官衙 (向日市寺戸町)	向日市教育委員会『長岡京跡第149・161次北辺官衙発掘調査概要』(1987) PP. 11-26 向日市埋蔵文化財調査報告書第22集	弥生時代後期? 古墳時代?	大足台盤、板。 組み材。	————
京都府008 瓦谷遺跡 (相楽郡木津町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『木津地区所在遺跡(1)瓦谷遺跡』(1989) PP. 1-77 京都府遺跡調査概報 第32冊 京都府埋蔵文化財調査研究センター『木津地区所在遺跡(3)瓦谷遺跡』(1989) PP. 51-110 京都府遺跡調査概報 第35冊 京都府埋蔵文化財調査研究センター『木津地区所在遺跡(1)瓦谷遺跡』(1987) PP. 43-107 京都府遺跡調査概報 第26冊	奈良時代  古墳時代前期  古墳時代前期	井戸材(横板せいの組)、方形板(両端付近有孔)、合形板。 建築材、組合せ三又楕圓、組合せ楕圓、容器底板、挽。 木製品、組合せ楕圓、構造部材、木棺小口板。	N=16 コウヤマキ(11)、ヒノキ(2)、広葉樹=カシ?(3)。
京都府009 スクモ塚古墳群 (福知山市石原)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『丹後国宮地開闢事業関係遺跡スクモ塚古墳群』(1989) PP. 1-116 京都府遺跡調査概報 第34冊 京都府埋蔵文化財調査研究センター『丹後国宮地開闢事業関係遺跡スクモ塚古墳群(2)』(1989) PP. 1-116 京都府遺跡調査概報 第37冊	古墳時代中期  古墳時代中期	笠筒。  笠筒。	————
京都府010 河守遺跡 (竹野郡赤栄町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『河守遺跡』(1986) PP. 1-170 京都府遺跡調査概報 第20冊	平安時代 (9c)	連筒下駄、漆器筒、曲好物底板、形代?、杭、その他。	————
京都府011 古殿遺跡 (中綴町山町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『古殿遺跡』(1988) PP. 1-146 京都府遺跡調査概報 第9冊 京都府教育委員会『埋蔵文化財発掘調査概報』(1978) PP. 92-162 藤田勇『葛山町古殿遺跡の第3次調査』『京都府埋蔵文化財情報』第23号 (1987) PP. 20-30 藤田勇『古殿遺跡出土の埴土状組合せ木製品』『京都府埋蔵文化財情報』第23号 (1987) PP. 71-73	古墳時代前期  ☆農具類=カシ類(2)、ネジキ=スギ(1)。	楕、鑿柄、杵、楕圓、織機部材?、糸車、盾、刀柄、容器(盤・樽・釜)、杵子、他。  楕圓、鉄斧鋸柄、落物、羽り物(長方形・四脚皿・楕圓形)、形代(舟・籠)、篋(楕圓)、筒子、火鑽臼、大足。	N=158 スギ(134)、クリ(8)、カシ類(7)、二葉松類(3)、クヌギ・コナラ・ムクロジ・ケヤキ・ネジキ・カエデ類(1)。  ☆建材=スギ(75) ☆容器=スギ(20)、ケヤキ(1)。
京都府012 石木遺跡 (福知山市枚)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『石木遺跡』(1987) PP. 1-119 京都府遺跡調査概報 第8冊	古墳時代後期	組合せ又楕圓、楕圓、笠筒、扁舟、鉄斧鋸柄、鑿柄、弓、連筒下駄、櫛、盤、盃、楕圓、形代(馬・舟)、火鑽臼、工字形品。	————
京都府013 太田遺跡 (龜山市神田野町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『太田遺跡』(1986) PP. 1-193 京都府遺跡調査概報 第6冊	弥生時代中期	広楕、楕圓、笠筒、石斧柄、羽り物(楕・杵子)、織機部材、建築材、杭、有頭棒、板、加工材。	————
京都府014 中久世遺跡 (京都市南区)	京都市埋蔵文化財研究所『中久世遺跡発掘調査概報 昭和61年度』(1987) PP. 1-35 京都市埋蔵文化財研究所『中久世遺跡発掘調査概報』(1982) 京都市埋蔵文化財研究所『平安京発掘調査資料選』(1980)	弥生時代中期	円くわ木製品、ナスビ形又くわ、石斧柄容器(角形浅鉢・四脚盤)	————
京都府015 大慶遺跡 (京都市南区)	京都市埋蔵文化財研究所『大慶遺跡発掘調査概報 昭和61年度』(1988) PP. 1-14 六勝寺研究会『大慶遺跡発掘調査報告』(1973)	弥生時代 室町時代	柱根。 折敷、漆器筒、皿。	————
京都府016 平安京右京八条二坊 度』(1987) PP. 1-70	京都市埋蔵文化財研究所『京都市内遺跡試掘立合調査概報 昭和61年	平安時代前期	舂、独奏、櫛、懸篋、斎串。	————
京都府017 平安京右京五条一坊 度』(1987) PP. 1-70	京都市埋蔵文化財研究所『京都市内遺跡試掘立合調査概報 昭和61年	平安時代前期	大皿、曲好物。	————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.105 (京都府2)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
京都府021	平安京左京九条二坊(京都市下京区)	京都府埋蔵文化財研究所『平安京左京九条二坊昭和59年度京都市埋蔵文化財調査概要』(1987) PP.1-181	平安時代(9-10c) 畿山-江戸時代	皿、高杯、曲好物、箸、工具柄、形代(人刀)、斎串、櫛、篋、懸籠。	————
京都府022	弓木城(第4次)(与謝郡岩滝町)	岩滝町教育委員会『弓木城(第4次)』(1987) PP.1-13 京都府岩滝町文化財調査報告書第10集	室町時代(15c)	横櫓。	————
京都府023	西町遺跡(綾部市西町)	綾部市教育委員会『西町遺跡第3次発掘調査概報』(1989) PP.1-82 京都府綾部市文化財調査報告書第16集	鎌倉時代(14c)	井戸材、曲好物。	————
京都府024	7 <sup>Y</sup> YMS <sup>R</sup> 地区(八咫郡大山崎町)	大山崎町教育委員会『確認調査第1次7 <sup>Y</sup> YMS <sup>R</sup> 地区』(1981) PP.1-59 大山崎町埋蔵文化財調査報告書第2集	時期不明	漆器柄、漆面下駄、斎串。	————
京都府025	上久世遺跡(京都市南区)	六勝寺研究会『上久世遺跡発掘調査報告』(1976) PP.1-60	古墳時代前期 平安時代末	盤、槽、方形皿、板、杭、建材。 曲好物、斎串。	————
京都府026	途中ヶ丘遺跡(中野区山崎)	山崎町教育委員会『途中ヶ丘遺跡発掘調査報告書』(1977) PP.1-208 京都府山崎町文化財調査報告書第3集 山崎町教育委員会『途中ヶ丘遺跡発掘調査概報』(1978) PP.1-22 京都府山崎町文化財調査報告書第4集	弥生時代後期	構造部材、板。 容器?	————
京都府027	専売公社工場地内遺跡(京都市伏見区)	鳥羽総合調査研究所『日本専売公社工場地内埋蔵文化財発掘調査概報』(1977) PP.1-76	平安時代前期(9c)	井戸材、横櫓、箸、建材、斎串。	————
京都府028	平安京左京八条三坊二町(京都市下京区)	古代学協会『平安京左京八条三坊二町-平安京研究調査報告第6輯-』(1983) PP.1-138 古代学協会『平安京左京八条三坊二町-第二次調査-平安京研究調査報告第16輯-』(1985) PP.1-141	平安時代(10-11c) 鎌倉-室町時代	井戸材(隅柱・腰板・棧)、井筒(曲好物)、木簡、形代(人・器)、斎串、横櫓、漆面下駄、首、挽き物(皿)、曲好物、不明品。 井筒(円形腰板)。	————
京都府029	平安京左京七条三坊五町(京都市下京区)	(財)古代学協会『平安京左京七条三坊五町』(1985) PP.1-35 平安京研究調査報告第15輯	平安時代(11-13c)	井戸材、曲好物。	————
京都府030	日置遺跡(宮津市日置)	宮津市教育委員会『日置遺跡第2次発掘調査概要』(1984) PP.1-48 宮津市文化財調査報告書第3集	時期不明	下駄、斎串。	————
京都府031	森本遺跡(向日市森本)	長岡京発掘調査団『森本遺跡発掘調査概報』(1970) PP.1-30	弥生時代中期-弥生時代後期	杭列、広縁、杵、丸木弓、火鑽弓、火鑽臼、削り物(櫛・長方形皿)、矢板。	————
京都府032	北金枝遺跡(亀岡市大井町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『北金枝遺跡』(1985) PP.1-168 京都府埋蔵文化財調査報告書第5集	弥生時代後期-古墳時代前期 奈良時代 鎌倉時代	薪材(櫛)、櫛子、長柄籠、製材(杭・板) 井戸材(隅柱・腰板・棧)。 井筒(曲好物)。	————
京都府033	橋爪遺跡(野能郡久美浜町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『橋爪遺跡』(1982) 京都府埋蔵文化財調査報告書第4集 京都府埋蔵文化財調査研究センター『京都府埋蔵文化財情報』第3号(1982)	古墳時代初頭 時期不明	田下駄、横櫓、構造部材、 漆器柄蓋、曲好物。	————
京都府034	西寺金堂跡(京都市南区)	日本国有鉄道『西寺金堂跡』『東海道新幹線増設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1965) PP.173-176	室町時代	井筒(曲好物)。	————
京都府035	深草遺跡(京都市伏見区)	辻井晋一郎『京都南郊深草低地に於ける弥生式遺跡の発見と遺物』『史迹と美術』第244号(1951) 杉原在介・大塚初重『京都府深草遺跡』『日本農耕文化の生成』(1956) 宇佐晋一他『深草遺跡』『古代学研究』第39号(1964) 関千善教『深草遺跡出土木製品の一例について』『竜谷史壇』第55号(1965) 京都府教育委員会『深草遺跡発掘調査概要』『埋蔵文化財調査概報』(1967)	弥生時代	広縁、櫛、弓、削り物(皿・高杯・浅鉢・碗)、匙、杵、杵、飯?。	————
京都府036	桑阿下遺跡(舞鶴市桑阿下)	平安博物館『京都府舞鶴市桑阿下遺跡発掘調査報告書』(1975) PP.1-402	縄文時代後期	櫛?、板、加工材。	N=2 スギ(2)。
京都府037	松ヶ崎遺跡(竹野郡野町)	伏魔塚地『京都府野町松ヶ崎遺跡調査報告』『史魁』第14号 京都教育大学考古学研究会(1968) 京都府立野野高等専修学校考古学クラブ『松ヶ崎遺跡発掘調査概報』(1964)	弥生時代前期?	柱眼、板、棒状品、加工材。	————
京都府038	平野白ヶ森遺跡(天田郡久野町)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木質遺物の実態調査報告書-近畿・中国地方-』(1976)	弥生時代	農具?。	————
京都府039	八幡池遺跡(中野区山崎)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木質遺物の実態調査報告書-近畿・中国地方-』(1976)	弥生時代	櫛子、弓、籠。	————



日本列島における木製遺物出土遺跡文献リスト No.106 (京都府3)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
京都府040	定山遺跡 (与謝郡岩滝町)	岩滝町教育委員会『定山遺跡発掘調査報告書』(1979) PP.1-18 岩滝町文化財調査報告第3集 岩滝町教育委員会『定山遺跡発掘調査報告書』(1980) PP.1-22 岩滝町文化財調査報告第4集	平安時代後期 (11-12c)	井戸枠(曲好物・板)、円形板(桶底)、箸、板、杭。 曲好物(杵)、鹿野下駄、小円板(有孔)、麻風呂部、形代(人・馬)、漆器類。	—
京都府041	中上遺跡 (与謝郡加悦町)	加悦町教育委員会『中上遺跡発掘調査報告書』(1979) PP.1-57 加悦町文化財調査報告第2集	平安時代後期? (11-12c)	柱根、(曲好物・板)、円形板(桶底)、箸、板、杭。	—
京都府042	下司古墳群 (廣都郡田辺町)	同志社大学校地学術調査委員会『下司古墳群』(1985) PP.1-120 同志社大学校地学術調査委員会調査資料№19	古墳時代後期 (7c前半)	棺材(釘付着資料)。	N=4 ヒノキ(3)、広葉樹(1)。
京都府043	岡山築址 (北条田郡京北町)	京都大学文学部考古学研究室『丹波岡山築址』(1982) PP.1-93 同志社大学校地学術調査委員会調査資料№19	古墳時代末-奈良時代初頭	炭化材(築址灰原)。	N=124 コナラ亜属(95)、クリ(5)、ケヤキ(2)、広葉樹(16)、針葉樹(6)。
京都府044	園部垣内古墳 (船井郡園部町)	同志社大学文学部文化科学科『園部垣内古墳』(1990) PP.1-210 同志社大学文学部考古学調査報告第6冊	古墳時代前期 (4c後半)	棺材。	N=1 コウヤマキ(1)。
京都府045	北白川追分町遺跡 (京都市左京区)	京都大学埋蔵文化財研究センター『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ-北白川追分町縄文遺跡の調査』(1985) PP.1-215  京都大学埋蔵文化財研究センター『北白川追分町遺跡の発掘調査』『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ-北白川追分町遺跡の調査』(1987) PP.9-42	縄文時代後期  縄文時代後期	自然木。  自然木	N=58 トチノキ(10)、アカガシ亜属・カエデ属(9)、カヤ(6)、ヤナギ属・ヤマグルコ・キハダ(4)、ムクノキ(3)、ユズリハ(2)、オニグルミ・アサダ・カツラ・クスノキ科・コノキ・サカサシ・エゾノキ(1)。 N=130 カエデ属(40)、アカガシ亜属(30)、カヤ(10)、ムクノキ(9)、マタタビ属(7)、クリ・コナラ属(6)、ヤマグルコ(4)、トチノキ(3)、イヌガヤ・モミ・ムクノジ・リュウブ・エゾノキ属(2)、スギ・ヤマナラシ・シキミ・ヤマザクラ・不明(1)
京都府046	京都大学病院構内遺跡 (左京区聖護院河原町)	京都大学埋蔵文化財研究センター『京都大学病院構内 AJ18-AJ19区発掘調査』『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ-1986年度-』(1989) PP.5-36	平安時代-江戸時代	井戸枠(縦板・横板・横柱・隅柱)	N=29 ヒノキ(18)、スギ(9)、モミ・コウヤマキ(1)。
京都府047	産土山古墳 (竹野郡丹波町)	梅原未治『竹野村産土山古墳の調査(上)・(下)』『京都府史蹟名勝天然記念物調査報告第二十二冊』(1939-1955)	古墳時代	箱、弓、笠筒。	—
京都府048	藤村(浄法寺)古墳 (亀岡市藤村)	梅原未治『藤村古墳』『京都府史蹟地調査報告』第2冊(1919)	古墳時代	棺材。	—
京都府049	百々池古墳 (京都市右京区)	梅原未治『川岡村岡の古墳』(1920)	古墳時代	棺材。	—
京都府050	伊勢瀧山古墳 (京都市右京区)	梅原未治『山城大枝の奈良時代の古墳』『史蹟と美術』第48巻8号	奈良時代	棺材。	—
京都府051	長岡京跡左京三条二坊 (向日市植野町)	京都府教育委員会『長岡京跡左京三条二坊第1次発掘調査概要』『埋蔵文化財発掘調査概報』(1975) 京都府教育委員会『長岡京跡左京三条二坊第2次発掘調査概要』『埋蔵文化財発掘調査概報』(1976) PP.51-79	奈良時代-平安時代	漆串、人形、木簡、曲好物、横櫛、漆器、柱根、礎盤、不明品、杭。	—
京都府052	長岡京V地区 (向日市森本)	京都府教育委員会『長岡京跡-昭和44年度発掘調査概要-』『埋蔵文化財発掘調査概報』(1971)	奈良時代-平安時代	人形、木簡、棒状品、横櫛、篋、鏡、不明品	—
京都府053	長岡京Y地区 (向日市森本)	京都府教育委員会『長岡京跡-昭和44年度発掘調査概要-』『埋蔵文化財発掘調査概報』(1971)	奈良時代-平安時代	杭(墨書)。	—
京都府054	荒木野遺跡 (宮津市今福)	京都府教育委員会『宮津線跡地内遺跡発掘調査概要』『埋蔵文化財発掘調査概報』(1971)	平安時代初頭	柱根、不明品。	—
京都府055	平安京跡左京三条一坊朱雀院跡	永田留一『朱雀院跡発掘調査概報』『平安京研究』№1(1974)	奈良時代末-平安時代	礎盤。	—
京都府056	平安京跡二条二坊 (中京区西ノ京)	伊藤謙雄『下水道工事に伴う平安京跡の立合調査』『平安京研究』№2(1974)	平安時代-室町時代	井筒(曲好物)、木簡、他。	—
京都府057	平安京跡左京四条一坊推定藤原朝西宮御跡 (中京区壬生)	平安京調査会『平安京跡発掘調査報告-左京四条一坊-』(1975) PP.1-147	平安時代後期  平安時代末-鎌倉時代 室町時代	木簡、形代(人・舟)、漆串、箸、挽き物(皿)、漆器(鉢)、曲好物。 木簡、人形、箸、篋、扇、漆器類、曲好物、鹿野下駄、横櫛、独坐、篋、礎盤、鏡、刻木漆器(筒・皿・蓋)、扇、横櫛。	—
京都府058	意摩山古墳 (長岡京市久貝)	長岡京市教育委員会『意摩山古墳周濠調査概報』(1975)	古墳時代	木簡?、建築材。	—
京都府059	栢社遺跡 (京都市伏見区)	鳥羽摩岩跡調査研究所『調査概報』(1975)		建築材(斗・肘木・垂木・面戸板・瓦檼・木鼻・野地板)、下駄、他。	—
京都府060	油江経塚 (舞鶴市油江)	梅原未治『神崎村油江の経塚』『京都府史蹟地調査報告』第6冊(1924)	平安時代	横櫛、箆輪?、曲好物、加工材。	—



日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.108 (京都府5)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
京都府073	長岡京跡左京第134次 7ANEKZ-5地区 (向日市鶴冠井町)	向日市教育委員会「長岡京跡左京第134次(7ANEKZ-5地区)-左京二条三坊四・五町・東三坊第一小路・鶴冠井清水遺跡-発掘調査概要-」『向日市埋蔵文化財調査報告書』第22集(1988) PP.97-112	飛鳥時代?	祭り物(耳つき長方形形皿=槽)、不明品(組合せ又麻縄?)、板。	—————
京都府074	長岡京跡左京第157次 7ANDKG-4地区 (向日市森本町)	向日市教育委員会「長岡京跡左京第157次(7ANDKG-4地区)-左京南一条二坊十町・石田遺跡-発掘調査概要-」『向日市埋蔵文化財調査報告書』第22集(1988) PP.149-158	奈良-平安時代 (長岡京期)	井筒(曲好物)。	—————
京都府075	長岡京跡左京第208次 7ANESH-7地区 (向日市鶴冠井町)	向日市教育委員会「長岡京跡左京第208次(7ANESH-7地区)-左京二条二坊六町一太政官厨家跡-発掘調査概要-」『向日市埋蔵文化財調査報告書』第28集(1990) PP.51-87	奈良-平安時代 (長岡京期)	木簡、曲好物、横櫓、漆器片、加工材(炭焼き痕)、箸、形代(刀?)、棒状品。礎礎。	—————
京都府076	長岡京跡左京第211次 7ANDHC-3地区 (向日市森本町)	向日市教育委員会「長岡京跡左京第211次(7ANDHC-3地区)-左京南一条二坊十五町・一条第二小路・東二坊第二小路-発掘調査概要-」『向日市埋蔵文化財調査報告書』第30集(1990) PP.173-197	奈良-平安時代 (長岡京期)	杭、三穴付き田下駄台部(輪かんじき形)。	—————
京都府077	長岡京跡第141次 森本遺跡 (向日市森本町)	向日市教育委員会「長岡京跡第141次(7AN7H地区)-北辺官衙南部、森本遺跡-発掘調査概要-」『向日市埋蔵文化財調査報告書』第29集(1990) PP.1-30	奈良-平安時代 (長岡京期)	木簡、形代(人・剣)、曲好物底板。	—————
	長岡京跡第143次 森本遺跡 (向日市森本町)	向日市教育委員会「長岡京跡第143次(7AN6C地区)-北辺官衙北部、森本遺跡-発掘調査概要-」『向日市埋蔵文化財調査報告書』第29集(1990) PP.31-55	弥生時代前期	田下駄(四穴)、不明部材、一木簡。	—————
京都府078	長岡京跡左京352次 (長岡京市今里)	長岡京市教育委員会「長岡京市右京352次調査-今里車塚古墳-」『長岡京市文化財調査報告書』第27冊(1991) PP.1-38 O今里車塚古墳	古墳時代中期	棒状品、板、加工材、角柱。	N=23 コウヤマキ(11)、ヒノキ(7)、カヤ(3)、モミ属・アカガシ亜属(1)。
京都府079	長岡京跡左京35次 雲宮遺跡 (長岡京市神足)	長岡京市教育委員会「長岡京跡左京35次調査概要-雲宮遺跡-」『長岡京市文化財調査報告書』第14冊(1985) PP.127-150	弥生時代中期	長柄籠、加工材、丸木舟、壺片?。	—————
京都府080	奥細印寺遺跡 (長岡京市奥細印寺)	長岡京市教育委員会「奥細印寺遺跡第3次調査」『長岡京市文化財調査報告書』第20冊(1988) PP.33-44	鎌倉時代(13c)	円形板・楕円形板(容器底)、加工材。	—————
京都府081	長岡京跡右京第249次 (長岡京市野添)	長岡京市教育委員会「長岡京跡右京第249次調査概要」『長岡京市文化財調査報告書』第18冊(1987) PP.25-50	奈良-平安時代 (長岡京期)	溝側板、円形板(曲好物)。	—————
京都府082	長岡京跡右京第149次 7ANMSI-4地区 (長岡京市開田)	長岡京市埋蔵文化財センター「右京第149次(7ANMSI-4地区)調査概報」『長岡京市埋蔵文化財センター年報-昭和58年度-』(1984) PP.109-113	奈良-平安時代 (長岡京期)	曲好物。	—————
京都府083	長岡京跡右京第155次 7ANKST地区 (長岡京市開田)	長岡京市埋蔵文化財センター「右京第155次(7ANKST地区)調査概報」『長岡京市埋蔵文化財センター年報-昭和58年度-』(1984) PP.128-146	奈良-平安時代 (長岡京期)	井筒(削り物組合せ)、曲好物、横櫓。	—————
京都府084	長岡京跡右京第190次 7ANIFD-4地区 (長岡京市開田)	長岡京市埋蔵文化財センター「右京第190次(7ANIFD-4地区)調査概報」『長岡京市埋蔵文化財センター年報-昭和60年度-』(1987) PP.22-31	古墳時代前期?	広楕。	—————
京都府085	長岡京跡右京第208次 7ANMSI-6地区 (長岡京市開田)	長岡京市埋蔵文化財センター「右京第208次(7ANMSI-6地区)調査概報」『長岡京市埋蔵文化財センター年報-昭和60年度-』(1987) PP.98-111	奈良-平安時代 (長岡京期)	横櫓。	—————
京都府086	長岡京跡右京第210次 7ANIFD-5地区 (長岡京市野添)	長岡京市埋蔵文化財センター「右京第210次(7ANIFD-5地区)調査概報」『長岡京市埋蔵文化財センター年報-昭和60年度-』(1987) PP.112-121	奈良-平安時代 (長岡京期)	箸、横櫓。	—————
京都府087	長岡京跡右京第257次 7ANINE-5地区 (長岡京市野添)	長岡京市埋蔵文化財センター「右京第257次(7ANINE-5地区)調査概報」『長岡京市埋蔵文化財センター年報-昭和62年度-』(1989) PP.12-13	弥生時代中期 奈良-平安時代 (長岡京期)	杓(横型)、不明品。木製品。	—————
京都府088	長岡京跡右京第282次 7ANIAC地区 (長岡京市今里畔町)	長岡京市埋蔵文化財センター「右京第282次(7ANIAC地区)調査概報」『長岡京市埋蔵文化財センター年報-昭和62年度-』(1989) PP.56-57	弥生時代後期	広楕、配遺好?、長柄籠。加工材、自然木。	N=? アカガシ亜属 N=? アカガシ亜属・ツイノキ・ウルシ属・コナラ属・カキノキ・ヒノキ・サカキ。
京都府089	長岡京跡右京第53・54次 7ANIST-2地区 (長岡京市野添)	長岡京市埋蔵文化財センター「右京第53・54次(7ANIST-2地区)調査概報」『長岡京市埋蔵文化財調査報告書』第9冊(1982) PP.199-216	弥生時代後期	櫓?。	—————
京都府090	三室戸寺子院遺跡 (宇治市築道奥池)	宇治市教育委員会「宇治市埋蔵文化財発掘調査概報」第14集(1989) PP.1-53	平安時代末-鎌倉時代	漆器柄、箸、曲好物底板。	—————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.109 (京都府6)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
京都府091	長岡京市右京第299次(長岡京市友岡)	長岡京市埋蔵文化財センター「右京第299次(7ANNHR-3地区)調査概報」『長岡京市埋蔵文化財センター年報-昭和63年度-』(1990) PP.12-13 〇友岡遺跡	江戸時代	井戸枠(角柱・縦板・棧)、井筒(桶)。	—————
京都府092	長岡京市左京第204次(長岡京市神足御田)	長岡京市埋蔵文化財センター「左京第204次(7ANMYD-2地区)調査概報」『長岡京市埋蔵文化財センター年報-昭和63年度-』(1990) PP.60-63 〇雲宮遺跡	奈良-平安時代(長岡京期)鎌倉時代	井戸枠(隅柱・縦板・棧)、畜串、横櫓、独案、扇、斧柄、鎌柄、曲好物、漆器、柱眼、木製品。	—————
京都府093	勝龍寺城跡(長岡京市勝龍寺)	長岡京市埋蔵文化財センター「勝龍寺城発掘調査報告」(1991) PP.1-182 長岡京市埋蔵文化財調査報告書第6集	江戸時代	漆器碗、木簡、下駄(差し歯・連歯)、曲好物(底板・縦板)、蓑、結輪?、笠輪?、加工材。 桐木、杭。	—————
京都府094	長岡京跡第37次(7AN3A地区)(向日市森本町)	向日市教育委員会「長岡京跡第37次(7AN3A地区)発掘調査概要」『向日市埋蔵文化財調査報告書』第5集(1979) PP.27-41	長岡京期以降	木簡、篋、箸、横櫓、杭。	—————
京都府095	長岡京跡第15・27次(7ANFOT-1・II地区)(向日市上醍野町)	向日市教育委員会「長岡京跡第15・27次(7ANFOT-1・II地区)発掘調査概要」『向日市埋蔵文化財調査報告書』第6集(1980) PP.31-85	長岡京期-平安時代	櫛材(杭・横木)、井戸枠(隅角柱・縦板・棧)、井筒(曲好物)、挽き物(籠)、曲好物、横櫓、連歯下駄、箸、棒状品、建築材。	—————
京都府096	長岡京跡第51次(7ANESH-4地区)(向日市鸕鷀井町)	向日市教育委員会「長岡京跡第51次(7ANESH-4地区)-左京-条II坊6町-発掘調査概要」『向日市埋蔵文化財調査報告書』第7集(1981) PP.79-136	長岡京期	櫛状遺構(杭・横木)、木簡、形代(人・刀・籠)、畜串、横櫓、扇、香、草履、杓、箸、曲好物、挽き物(籠)、柱状品、糸巻?、刀子柄、火鑽臼、箱、琴柱、漆器碗、斧膝柄	—————
京都府097	西寺井戸跡(京都市西区)	京都市埋蔵文化財研究所「平安京跡発掘調査概報-京都市埋蔵文化財研究所概報集1978-II-」(1978) PP.48-61	平安時代(9c)	井戸枠(横板せいり組)、形代(人・鳥)、横櫓、独案。	—————
京都府098	平安京右京三条三坊(京都市南区)	京都市埋蔵文化財研究所「京都市埋蔵文化財研究所調査報告-平安京右京三条三坊-」第10集(1990) PP.1-206	平安時代	井戸枠(隅角柱・縦板・棧)、護岸施設(杭・板)、棺材。	護岸施設=ヒノキ・スギ・イヌガヤ。棺材=ヒノキ。
京都府099	長岡京跡第226次(向日市上醍野町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「長岡京跡第226次」『京都府遺跡調査概報』第39冊(1990) PP.55-74	長岡京期	礎盤、杭、杭脚?、棒状品。	—————
京都府100	長岡京跡第216次(向日市鸕鷀井町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「長岡京跡第216次」『京都府遺跡調査概報』第40冊(1990) PP.65-122	古墳時代中期	組合せ横櫓、組合せ又横櫓、縦板、不明品、棒状品。	—————
京都府101	天若遺跡(船井郡日吉町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「天若遺跡平成元年・二年度発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報』第42冊(1991) PP.5-22	奈良時代	井戸枠(横板・縦板)。	—————
京都府102	興戸遺跡(横倉郡田辺町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「興戸遺跡第6・8次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報』第42冊(1991) PP.39-82	奈良時代	井筒(削り貫き・曲好物)、畜串、柱。	—————
京都府103	千代川遺跡(龜山市千代川町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「千代川遺跡第16次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報』第44冊(1991) PP.69-94 京都府埋蔵文化財調査研究センター「千代川遺跡第13次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報』第31冊(1988) PP.100-123	鎌倉時代 奈良時代 古墳時代前期	曲好物(底板)、連歯下駄、篋、板、大足台座?。 札。 連歯下駄、挽き物(籠)。 火鑽臼、削り物(長方形)、有孔円形板。	—————
京都府104	長岡京跡第285・310・335次(長岡京市今里他)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「長岡京跡第285・310・335次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報』第44冊(1991) PP.1-66	長岡京期	形代(人・剣・刀)、畜串、挽き物(籠・鉢)、曲好物、横櫓、男眼、連歯下駄、糸巻き、有孔円形板、扇、横櫓、建築材、杭、井戸枠(横板せいり組)。	—————
京都府105	福江遺跡(与謝郡加悦町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「国道176号バイパス関係遺跡昭和63年度・平成元年度発掘調査概要-福江遺跡-」『京都府遺跡調査概報』第37冊-4(1990) PP.51-91 森正「福江遺跡出土の土坑并後地蔵院時代後期における貯蔵形態の一例」『京都府埋蔵文化財情報』第33号(1989) PP.33-38	弥生時代後期	鉄斧柄、両頭棒、梯子、ノ字形柄、不明品。	—————
京都府106	長岡京跡第118次(向日市森本町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「長岡京跡第118次調査(7ANDKG-3, EJS-3)」『京都府埋蔵文化財情報』第15号(1985) PP.1-8	長岡京期	印、井戸枠(隅柱・縦板・棧)。	—————
京都府107	長岡京跡第119次(向日市森本町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「長岡京跡第119次調査(7ANFNT-4)」『京都府埋蔵文化財情報』第15号(1985) PP.22-23	長岡京期	木簡(火鑽臼)、他。	—————
京都府108	正垣遺跡(中郷大宮町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「正垣遺跡」『京都府埋蔵文化財情報』第20号(1986) PP.33-34 京都府立山城郷土資料館「企画展発掘調査速報-昭和60年度の調査から-」(1986) PP.4-5	弥生時代後期 奈良-平安時代	琴。 柱眼、形代(舟)。	—————
京都府109	長岡京跡第240次(長岡京市井ノ内)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「長岡京跡第240次(7ANGAR-4地区)」『京都府埋蔵文化財情報』第22号(1986) PP.24-25	長岡京期	井戸枠(角柱・縦板・棧)。	—————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.110 (京都府7)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
京都府 110 谷内遺跡 (中郡大宮町)	藤原敏見「谷内遺跡出土の木製複製具」『京都府埋蔵文化財情報』第22号(1986) PP. 31-32	弥生時代後期-古墳時代前期	木箱丁。	————
京都府 111 久保田遺跡 (福喜郡田辺町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「久保田遺跡」『京都府埋蔵文化財情報』第23号(1987) PP. 64-65	室町時代 江戸時代?	札。 構造物材(農機具?)。	————
京都府 112 長岡京跡右京 第310次 (長岡京市今里)	石尾政信・土橋謙「長岡京跡右京第310次の発掘調査(7ANIFC・GSN地区)」『京都府埋蔵文化財情報』第33号(1989) PP. 13-22	長岡京期  時期不明	丸木材(根太)、扇、他。  井戸枠(横板せいろ組)。	————
京都府 113 興遺跡 (福知山市興)	田代弘「福知山市興遺跡出土の物について-弥生時代層の事例-」『京都府埋蔵文化財情報』第33号 PP. 39-42	弥生時代中期	簀。	————
京都府 114 高倉宮壘院跡 (京都市中京区)	平安博物館「東洞院大跡・壘院跡-中京郵便局新築敷地埋蔵文化財発掘調査報告-」(1982) PP. 1-108  古代学協会「高倉宮壘院跡第4次調査-平安京跡研究調査報告第18輯-」(1987) PP. 1-105	平安時代 室町時代 江戸時代	井戸枠(横板・縦板)(横板せいろ組)。 井筒(曲好物)、井戸枠(石組下横板)。 井筒(曲好物・桶)、井戸石組下脚木、 杓(曲好物)、曲好物、下駄(連筒・露卯) 、箸、台木(十字)、横櫓、糸巻き。	N=8 ヒノキ(8)。
京都府 115 二條西院跡 (京都市中京区)	古代学協会「三西院跡-平安京跡研究調査報告第7輯-」(1983) PP. 1-163	室町時代 (15-16c) 戦国-江戸時代	蓮乳丸、連筒下駄、漆器桶、曲好物(杓・底板)、 刻木、箱物、棧、建築材、箸、不明品 井筒(円形縦板・石組下円形縦板)。	————
京都府 116 長刀陣町遺跡 (京都市中京区)	古代学協会「平安京左京四条三坊十三町-長刀陣町遺跡-平安京跡研究調査報告第11輯-」(1984) PP. 1-144	平安時代 平安時代後期 (11c) 室町時代	井筒(削り置き組合せ)。 井戸枠(縦板・棧)、曲好物。  井筒(円形縦板)。	————
京都府 117 押小路跡 (京都市中京区)	古代学協会「押小路跡-平安京左京三条三坊十一町-平安京跡研究調査報告第12輯-」(1984) PP. 1-135	平安時代	井戸枠(縦板・棧)。	————
京都府 118 平安京左京三条三坊十一町 (京都市中京区)	古代学協会「押小路跡-平安京左京三条三坊十一町-平安京跡研究調査報告第12輯-」(1984) PP. 1-135	平安時代  江戸時代初頭	井戸枠(縦板・棧)、井筒(曲好物)。  箸、鞍馬、不明品、連筒下駄、漆器桶、横櫓	————
京都府 119 法住寺跡 (京都市東山区)	古代学協会「法住寺跡-平安京跡研究調査報告第13集-」(1984) PP. 1-191	鎌倉-室町時代 (14c)	井戸枠(隅柱・縦板・棧)、扇骨、箸、曲好物、 鐵網。	————
京都府 120 平安京左京七条三坊五町 東本願寺境内 (京都市下京区)	古代学協会「平安京左京七条三坊五町-平安京跡研究調査報告第15輯-」(1985) PP. 1-35	鎌倉時代	井戸枠(横板)、井筒(曲好物)。	————
京都府 121 平安京左京六条二坊六町 (京都市下京区)	古代学協会「平安京左京六条三坊六町-平安京跡研究調査報告第17輯-」(1986) PP. 1-64	平安時代  鎌倉-室町時代	井戸枠(隅柱・縦板・棧)。  井戸枠(隅柱・縦板・棧)。石組下横板。	————
京都府 122 大谷中高等学校校内 遺跡 (京都市東山区)	大谷中高等学校法住寺遺跡調査会「大谷中・高等学校校内遺跡発掘調査報告書」(1984)	平安-鎌倉時代	櫛列(杖、縦板・棧)、横櫓、不明品。	————
京都府 123 平安京左京八条三坊七町 (京都市下京区)	京都文化財団「平安京左京八条三坊七町-京都市下京区東塩小路町-」(1988) PP. 1-160 京都文化博物館(仮称)調査研究報告第1集	平安時代 (11-12c) 鎌倉時代 (13-14c) 室町時代 (14-15)	井戸枠(隅柱・縦板・棧)、井筒(曲好物)  井戸枠(隅柱・縦板・棧)。 井筒(曲好物)(多角形縦板)。  井筒(曲好物)(多角形縦板)。	————
京都府 124 平安京左京三条四坊四町 (京都市中京区)	京都文化財団「平安京左京三条四坊四町-京都市中京区壘院跡ノ町-」(1988) PP. 1-111 京都文化博物館(仮称)調査研究報告第2集	室町-戦国時代  江戸時代	井戸枠(隅柱・縦板・棧)(多角形縦板) (石組下横板)。 井筒(桶)(円形縦板)。	————
京都府 125 平安京右京五条二坊九町・十六町 (京都市右京区)	京都文化財団「平安京右京五条二坊九町・十六町-京都市右京区西院三蔵町-」(1991) PP. 1-116 京都文化博物館調査研究報告第7集	平安時代	井戸枠(隅柱・縦板・棧)、井筒(曲好物) 、例、横櫓、曲好物、杓柄。	————
京都府 126 鳥羽離宮跡遺跡 (京都市伏見区)	京都市文化観光局「鳥羽離宮跡第134次・鳥羽離宮跡発掘調査概報-平成元年度-」(1990) PP. 1-36 京都市文化観光局「鳥羽離宮跡第130次・鳥羽離宮跡発掘調査概報-平成元年度-」(1990) 京都市文化観光局「鳥羽離宮跡第133次・鳥羽離宮跡発掘調査概報-平成元年度-」(1990)  鳥羽離宮跡調査研究所「鳥羽離宮跡」(1972) 京都市観光局文化財保護課「史跡・西寺・鳥羽離宮跡」(1973) 京都市埋蔵文化財研究所「鳥羽離宮跡」『昭和55年度京都市埋蔵文化財調査概要』-『昭和56年度京都市埋蔵文化財調査概要』-『昭和57年度京都市埋蔵文化財調査概要』(1981-83)	平安時代後期  鎌倉-室町時代  平安時代末-室町時代 弥生時代中期 平安時代末-室町時代	建築材(屋根板・野地板・垂木・まわり縁・ 幣輪・柱・床板・根太)、型形品、仏像・塔・ 形代(舟)、扇、下駄(連筒・露卯)。  自然木=N=5 ヤナギ(2)、不明木葉樹(3)。 連筒下駄、大足?、漆器桶、曲好物、板草履 、棧、礎盤。  漆器桶、塔、下駄、円形板、形代(人)、櫛 構城材(杖・板)。 一本輪、斧柄。 札、漆器桶、箸、横櫓、棧、加工材、板 木質、形代(人)。	N=37 ヒノキ(27)、スギ(9)、コウヤマキ(1)。 ☆建築材=ヒノキ(17)、スギ(9)、コウヤマキ(1)。 ☆扇=ヒノキ(7)。 ☆下駄=ヒノキ(3)。  N=15 ヒノキ(8)、スギ(3)、ケヤキ・カエデ・ネムキ・ マツ(1)。 ☆漆器桶=ケヤキ・カエデ(1)。 ☆曲好物=ヒノキ・スギ(1)。 ☆板草履=スギ(2)。 ☆棧 =ネムキ・マツ(1)。 ☆下駄 =ヒノキ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.111 (京都府8)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
京都府 127	平安京左京六条一坊八町	京都市埋蔵文化財研究所「平安京左京六条一坊」『昭和57年度京都市埋蔵文化財調査報告』(1984) PP. 23-24	平安時代後期-鎌倉時代	曲釘物、畜串、加工材。	————
京都府 128	高速鉄道烏丸線内遺跡(№62遺跡)(京都市中京区)	京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査会「№62(中京区烏丸通地小路下る東入る草屋町)F区2」『京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査年報Ⅲ-本文編-』(1981) PP. 5-12	戦国時代-江戸時代	下駄(連歯・籠卯・異型)、曲釘物底板、桶底板、割板、箸、工具柄、牛鼻環、篋、板、建築材、加工材、削、形代(刀)。	————
京都府 129	高速鉄道烏丸線内遺跡(№63遺跡)(京都市中京区)	京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査会「№63(中京区烏丸通利川下る高松屋町)B区11」『京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査年報Ⅲ-本文編-』(1981) PP. 13-19	平安時代後期-鎌倉時代	木製品(詳細不明)。	————
京都府 130	高速鉄道烏丸線内遺跡(№67遺跡)(京都市中京区)	京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査会「№67(中京区烏丸通錦雲軒下る手洗水町)F区18」『京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査年報Ⅲ-本文編-』(1981) PP. 40-50	平安時代後期-鎌倉時代	曲釘物、加工材。	————
京都府 131	高速鉄道烏丸線内遺跡(№70遺跡)(京都市南区)	京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査会「№70(南区烏丸通八条東入る東九条西山王町)I区19」『京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査年報Ⅲ-本文編-』(1981) PP. 66-69	平安時代後期-鎌倉時代	井戸材(方形榫組材)。	————
京都府 132	高速鉄道烏丸線内遺跡(№74遺跡)(京都市下京区)	京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査会「№74(下京区烏丸通木津屋上る東堀小路町)I区3-4」『京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査年報Ⅲ-本文編-』(1981) PP. 135-143	平安時代中期	面(漆器?)。	————
京都府 133	高速鉄道烏丸線内遺跡(№79遺跡)(京都市下京区)	京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査会「№79(上京区烏丸通今出川上る西入る御所八幡町)C区50」『京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査年報Ⅲ-本文編-』(1981) PP. 188-201	江戸時代?	漆器碗、加工材。	————
京都府 134	高速鉄道烏丸線内遺跡(X-5遺跡)(京都市下京区)	京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査会「X-5(上京区烏丸通の場上る大坂町)H区5-6」『京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査年報Ⅲ-本文編-』(1981) PP. 221-230	江戸時代 平安時代後期-鎌倉時代	井戸材(石組下榫材)。 硬盤。	————
京都府 135	高速鉄道烏丸線内遺跡(X-7遺跡)(京都市下京区)	京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査会「X-7(上京区烏丸通丸太町上る京都御苑・春日町)D区42」『京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査年報Ⅲ-本文編-』(1981) PP. 244-253	室町時代後期-戦国時代	井戸材(石組下榫材)。	————
京都府 136	平安京左京内膳町跡(京都市上京区)	京都府教育委員会「平安京左京(内膳町)昭和54年度発掘調査報告」『埋蔵文化財発掘調査報告』-1980第3分冊- (1980) PP. 139-389	平安時代後期 戦国時代-江戸時代 加須	井戸材(隅柱・横板・柱)、井筒(曲釘物)漆器(碗・皿・箱物)、曲釘物、釣瓶、杓、桶、折敷、形代(人・刀・魚)、箸、下駄(連歯・異型)、篋、円形板、糸巻、傘骨、付釘札、羽子板、建築材(敷居端材)、篋。	————
京都府 137	平安京二条大略(京都市中京区)	京都府教育委員会「平安京(二条大略)昭和54年度発掘調査報告」『埋蔵文化財発掘調査報告』-1980第3分冊- (1980) PP. 1-66	江戸時代	井戸材(円形板)、漆器碗、箸、加工材。	————
京都府 138	長岡京跡右京第12次「7 <sup>AN</sup> 」地区(長岡京市今里)	京都府教育委員会「昭和53年度調査(長岡京跡右京第12次調査)」『埋蔵文化財発掘調査報告』-1980第2分冊- (1980) PP. 7-63	近代	井戸材(隅柱・竹・柱)、井筒(円形板)	————
京都府 139	長岡京跡右京第26次「7 <sup>AN</sup> 」地区(長岡京市今里)	京都府教育委員会「昭和54年度調査(長岡京跡右京第26次調査)」『埋蔵文化財発掘調査報告』-1980第2分冊- (1980) PP. 63-265	弥生時代中期 古墳時代中期	快入り板、篋、円形板(有孔)。 笠形品、柱。	————
京都府 140	長岡京跡第98次(向日市上畑野町)	京都府教育委員会「長岡京跡第98次発掘調査報告」『埋蔵文化財発掘調査報告』-1980第2分冊- (1980) PP. 334-376	江戸時代-近代	井筒(筒)。	————
京都府 141	芝山遺跡(城陽市寺田南)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「芝山遺跡-京都府遺跡調査報告-」第25巻 (1987) PP. 1-67	奈良時代	井戸材(隅柱・横板・柱)、畜串、曲釘物、糸巻き、不明品。	————
京都府 142	羽衣跡遺跡(京都市伏見区)	京都市埋蔵文化財研究所「長岡京跡-京都市計画道路1等大略第3類第46号外環状線整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-」(1981)	弥生時代後期	箆、櫛柄。	————
京都府 143	総遺跡(長岡京市調子)	長岡京市発掘調査研究所「長岡京跡右京第14次(TANRUI地区)発掘調査報告」(1979) 長岡京市史編纂委員会「総遺跡」『長岡京市史-資料編-』(1991) PP. 374-375	古墳時代前期	長新篋、組合せ又織籠。	————
京都府 144	上林遺跡(綾部市八津合町)	綾部市教育委員会「綾部市文化財調査報告書」第6集 (1979) 綾部市教育委員会「綾部市文化財調査報告書」第7集 (1980) 綾部市教育委員会「綾部市文化財発掘調査報告書」第8集(1981)	戦国時代-江戸時代	下駄、漆器(盆)、釣瓶、箸、建築材。	————
京都府 145	官津城跡(官津市鶴賀)	官津市教育委員会「官津市文化財調査報告書」第6集 (1982)	江戸時代	篋。	————
京都府 146	大道寺経塚(福知山市今安)	京都府埋蔵文化財調査研究センター「京都府埋蔵文化財情報」第2号 (1981)	鎌倉時代	扇、筒(竹)。	————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.112 (京都府9)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
京都府 147 下畑遺跡 (与謝郡野田川町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『京都府埋蔵文化財情報』第3号 (1982)		漆器碗、下駄、笥、箸、曲好物底、杭、井戸枠。	—————
京都府 148 長岡京跡7ANMM T地区 (長岡京市神足)	長岡京市教育委員会『(仮)古市保存所建設にともなう発掘調査概要』 『長岡京市文化財調査報告書』第5冊 (1975)	古墳時代	竪櫛。	—————
京都府 149 金比羅山古墳 (宇治市広野寺山)	京都府教育委員会『金比羅山古墳発掘調査概要』『埋蔵文化財発掘調査概要』(1965)	古墳時代	竪櫛。	—————
京都府 150 平安京跡左京北辺三 坊 (京都市上京区)	京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査会『京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査年報1』(1979)	室町時代-江戸時代	漆器(椀・餅)。	—————
京都府 151 大蔵遺跡 (京都市南区)	六勝寺研究会『大蔵遺跡発掘調査報告-1972-』(1976) 京都市埋蔵文化財研究所『大蔵遺跡発掘調査概報-昭和62年度-』 (1988) 京都市文化観光局『長岡京跡大蔵遺跡発掘調査概報-昭和63年度-』 (1989)	鎌倉時代 鎌倉時代-室町時代	漆器碗。 漆器碗。	—————
京都府 152 伏見城武家屋敷跡 (京都市伏見区)	伏見城武家屋敷跡発掘調査団『伏見城武家屋敷跡発掘調査報告書』 (1976)	室町時代-江戸時代	漆器(椀・皿)、板。	—————
京都府 153 宇治二子山1号古墳 (宇治市宇治)	宇治市教育委員会『宇治二子山古墳』(1968)	古墳時代	竪櫛。	—————
京都府 154 田辺城跡 (舞鶴市南田辺)	舞鶴市教育委員会『田辺城跡発掘調査から』『舞鶴市文化財調査報告書』 第11集(1985) 京都府埋蔵文化財調査研究センター『京都府遺跡調査概報』第10冊 (1984)	江戸時代	漆器碗。	—————
京都府 155 八ヶ谷古墳 (福知山市前田)	公手喜代史『土師器とその氏神と前田古墳について』『ふくち山』 123号(1962)	古墳時代	竪櫛。	—————
京都府 156 瓜路14・15号墳 (福知山市天田)	福知山市教育委員会『福知山市文化財調査報告書』第12集 (1987)	古墳時代	竪櫛、楯柄。	—————
京都府 157 論田11・13号墳 (福知山市半田)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『京都府遺跡調査報告書』第1冊 (1983)	古墳時代	竪櫛。	—————
京都府 158 中山古墳 (綾部市朝治町)	綾部市教育委員会『中山古墳発掘調査概報』『綾部市文化財調査報告書』 第10集(1983)	古墳時代	竪櫛。	—————
京都府 159 夜次1号墳 (綾部市七百石町)	綾部市教育委員会『夜次1号墳発掘調査概報-綾部市文化財調査報告書-』 第3集(1981)	古墳時代	竪櫛。	—————
京都府 160 上大谷15号墳 (城陽市久世)	新納泉『上大谷15号墳』『日本考古学年報』30 日本考古学協会 (1979)	古墳時代	竪櫛。	—————
京都府 161 小虫1号墳 (与謝郡加悦町)	加悦町教育委員会『小虫古墳群』加悦町文化財調査概要3 (1985)	古墳時代	竪櫛。	—————
京都府 162 下畑遺跡 (与謝郡野田川町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『京都府遺跡調査概報』第6冊 (1983)	平安時代-鎌倉時代	漆器碗、皿、曲好物底版。	—————
京都府 163 千原遺跡 (与謝郡岩滝町)	岩滝町教育委員会『千原遺跡-第2次-』岩滝町文化財調査報告書第8 集(1986)	平安時代後期	漆器皿、曲好物底。	—————
京都府 164 有明3号墳 (中郡大宮町)	京都府埋蔵文化財調査研究センター『有明古墳現地説明会資料』 (1986)	古墳時代	竪櫛。	—————
京都府 165 平安京右京六条一坊 (京都市下京区)	京都市埋蔵文化財研究所『平安京右京六条一坊-平安時代前期邸宅跡の 調査-』(1992) PP. 1-133	平安時代前期 平安時代末-鎌倉時代	井戸枠(横板せいろ組・円形横板) 井戸枠(隅柱・横板・棧)、選岸施設(杭)、 一木櫛、田下駄(三孔)、刀子柄、曲好物 、杓、漆器(椀・鉢・壺・蓋)、箸、櫛、香 串、形代(刀・人)。	—————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.113 (奈良県1)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県001	矢部遺跡 (磯城郡田原町)	奈良県立橿原考古学研究所『矢部遺跡』(1986)PP.1-399 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第49冊	古墳時代前期	削り物容器、把手、弓、編み機、加工材、 組穴付き棒状品(鳥卒?)、他。	————
奈良県002	西院寺遺跡 (奈良市西大寺町)	西院寺調査委員会『西院寺発掘調査報告書』(1976) PP.1-80 奈良県教育委員会『西院寺金堂発掘調査報告書』(1972)	飛鳥-奈良時代	糸香具、襷き物皿、曲げ物、折敷、杓、箸、 形代(人)、斎串。	————
奈良県003	院上遺跡 (橿原市院上)	奈良県立橿原考古学研究所『橿原市院上遺跡』(1982) PP.1-183 奈良県文化財調査報告書第40集	藤原京期	棒状品、斎串、矢飯、柱眼。	N=8 ヒノキ(8)。
奈良県004	川向遺跡 (山辺郡郡原村)	奈良県教育委員会『山辺郡郡原村南之庄字川向出土遺物』『奈良県文化財調査報告(埋蔵文化財)第四集』(1961)	時期不明	農具柄、織柄、麻、梯子、他。	————
奈良県005	橿原遺跡 (橿原市歌坊町)	奈良県教育委員会『橿原-橿原市歌坊町橿原神社施設事業-』(1961) PP.1-400	縄文時代晚期 飛鳥時代	浅鉢、丸木弓、腕輪。 井戸枠、櫛、曲げ物、下駄、斎串。	————
奈良県006	石見遺跡 (磯城郡三宅村)	奈良県『磯城郡三宅村石見出土遺物報告-奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第13冊-』(1935) PP.1-34	古墳時代中-後期	鞍轡形品、方形穴付き門板、分銅材、他。	————
奈良県007	飛鳥京跡 (生駒郡斑鳩町)	奈良県教育委員会『飛鳥京跡一』(1971) PP.1-386 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第26冊 奈良県教育委員会『飛鳥京跡二』(1985) PP.1-380 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第40冊	藤原京期	井戸枠、礎盤、曲げ物、櫛、匙、櫛、葵子、人形、匙。 大足、櫛、櫛、糸香具、斎串、加工材。	————
奈良県008	和順-森本遺跡 (天理市森本町)	奈良県立橿原考古学研究所『和順-森本遺跡Ⅱ』(1989) PP.1-209 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第58冊 奈良県立橿原考古学研究所『和順-森本遺跡』(1983) PP.1-256 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第45冊	古墳時代前期 古墳時代前-中期 古墳時代後期	組合せ織物(ナスピ形)、横線、扉板、杖、 建築材、他。 組汗織物(ナスピ形)、麻柄、斧柄、削り物 (四脚付き皿)、弓、櫛、 組合せ織物(ナスピ形)、横線、形代。	————
奈良県009	平城京左京三条三坊 (奈良市大宮町)	奈良県立橿原考古学研究所『平城京左京三条三坊六坪発掘調査報告』『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)-1986年度-』(1989)	奈良時代	櫛材(柱眼)。	————
奈良県010	東安堵遺跡 (生駒郡安堵村)	奈良県立橿原考古学研究所『東安堵遺跡』(1983) PP.1-96 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第46冊 奈良県立橿原考古学研究所『東安堵遺跡Ⅱ』(1991) PP.1-45 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第61冊	古墳時代中期? 縄文時代晚期	錫先?、削り物(高杯)、下駄、杖、他。 非加工木。	N=18 ハソノキ属(5)、コナラ亜属・フジ(4)、サクラ属(3)、トネリコ属(2)。
奈良県011	登志院遺跡(大和郡山市登志院)	奈良県立橿原考古学研究所『大和郡山市登志院遺跡』(1985) PP.1-342 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第41冊	奈良時代	建築材、棒状品。	————
奈良県012	大福遺跡 (桜井市大福)	奈良県立橿原考古学研究所『大福遺跡-桜井市大福所在遺跡の調査報告-』(1978) PP.1-159 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第36冊 桜井市教育委員会『桜井市大福遺跡-西之宮里田地区発掘調査報告書』(1987) PP.1-54	弥生時代前-中期 弥生時代後期末 藤原京期	一木櫛、広線、又線、削り物(高杯・長方形皿)、斧柄。 櫛材。 曲げ物、横櫛。	————
奈良県013	西宮遺跡 (生駒郡平群町)	平群町教育委員会『西宮遺跡概報』(1987) PP.1-14	奈良時代	柱眼、礎盤。	————
奈良県014	本庄杉町遺跡 (大和郡山市若槻)	大和郡山市教育委員会『本庄-杉町遺跡発掘調査概要報告書』(1989) PP.1-21 大和郡山市文化財調査概要14	鎌倉時代	井戸、櫛。	————
奈良県015	美濃庄遺跡 (大和郡山市四反田)	大和郡山市教育委員会『美濃庄遺跡四反田地区発掘調査概要報告書』(1988) PP.1-28 大和郡山市文化財調査概要9	奈良時代末	井戸枠(横板)、加工材、構造部材。	————
奈良県016	平城京右京八条一坊 (大和郡山市九条町)	大和郡山市教育委員会『平城京西一坊大福(右京八条一坊)発掘調査概要報告』(1987) PP.1-30 大和郡山市文化財調査概要7 大和郡山市教育委員会『平城京右京八条一坊十一・十二坪発掘調査概要報告書』(1989) PP.1-20 大和郡山市文化財調査概要13	奈良時代 奈良時代	棒状品、斎串、他。 井戸枠。	————
奈良県017	平城京羅城門跡 (大和郡山市九条町)	大和郡山市教育委員会『平城京羅城門跡発掘調査報告書(第一次-第三次発掘調査)』(1972) PP.1-38	奈良時代 江戸時代	建築材。 曲げ物、漆器柄、櫛、櫛。	————
奈良県018	藤ノ木丁遺跡 (香芝町藤ノ木)	香芝町教育委員会『藤ノ木丁遺跡発掘調査概報』(1989) PP.1-18	古墳時代前-中期	笠櫛。	————
奈良県019	吉備遺跡 (桜井市吉備)	桜井市教育委員会『桜井市吉備遺跡法華堂地区発掘調査報告書』(1987) PP.1-10 桜井市教育委員会『桜井市吉備遺跡岡崎地区発掘調査報告書』(1986) PP.1-36	奈良時代 弥生時代後期	井戸枠(横板)。 広線、木桶丁、横線、盾、梯子?、斧柄、他	————
奈良県020	芝遺跡 (桜井市芝)	桜井市教育委員会『桜井市芝遺跡大三輪中学校改築に伴う発掘調査報告書』(1987) PP.1-100	古墳時代中期	櫛列(木田址)、杖。	————



日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.114 (奈良県2)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県021	磯向遺跡 (桜井市磯向)	桜井市教育委員会『磯向遺跡昭和53年度発掘調査報告書』(1979) PP. 1-17 桜井市教育委員会『磯向遺跡昭和54年度発掘調査報告書』(1980) PP. 1-21 桜井市教育委員会『磯向遺跡昭和55年度発掘調査報告書』(1981) PP. 1-28 桜井市教育委員会『磯向石塚古墳発掘調査(第4次)報告書』(1989) PP. 1-23 桜井市教育委員会『磯向-奈良県桜井市磯向遺跡の調査-』【石塚】(1976) PP. 1-596  ☆ 古墳時代前期器(埴輪・蓋を含む)素材  ヒノキ(5)、コウヤマキ(2)、ホノキ(1)スギ(1)、ケヤキ(3)、カシ(1)。  ☆ 古墳時代前期-木簡・広楕用材  カシ(6)。  ☆ 古墳時代前期-角材の用材  ヒノキ(6)、モミ(1)、カシ(1)。  ☆ 形代(鳥を含む)の用材  ヒノキ(4)。	古墳時代前期 古墳時代前期 古墳時代前期 古墳時代前期 古墳時代前期 古墳時代前期 古墳時代前期 古墳時代前期 古墳時代中期 古墳時代後期 飛鳥-奈良時代 平安時代	広楕、形代(鳥)。 盾。 棺材。 広楕、一木簡、横楕、埴輪、甕物、柱根、杖、他。 鳥形、弧状円板、一木簡、広楕、横楕、角材、板、不明品。 炭化材(局所内)。 一木簡、横楕、埴輪(脚付き台・長方形皿・耳付き槽・他)、蓋、編み籠、布巻具、形代(鳥)、建築材、梯子、有頭坊、矢板、他。 墨漆弓、横楕、木簡丁、埴輪物(高杯・把手付き鉢・四脚皿・長方形皿・把手付き槽)、蓋、織物部材(紐巻具・布巻具)、笠籠、籠、工具柄、部材、儀仗、形代(鳥・木鳥)、有頭障、板、炭化材、埴輪かす。 布巻具?、きねがさ形、板、部材、杖。 埴輪物(長方形皿)、連筒下駄、履縫柄、直柄、不明漆器、板、杖、炭化材。 曲好物、円形板(蓋・底)、有頭障、畜串、不明板、部材。 漆器筒、井筒(曲好物)、加工材、横楕、篋状品、竹筒。	————— ————— ————— ————— N=8 カシ(5)、ヒノキ(3)。 N=292 ケヤキ(235)、スギ(28)、カシ(19)、カツラ(2)、広葉樹(8)。 N=16 ヒノキ(7)、カシ(4)、コウヤマキ(2)、スギ・モミ・ウツギ(1)。 N=22 ヒノキ(13)、ケヤキ・カシ(3)、コウヤマキ・スギ・ホノキ(1)。 N=3 コウヤマキ(2)、ヒノキ(1)。 N=3 ヒノキ(3)。 N=5 ヒノキ(3)、コウヤマキ(2)。 N=4 ヒノキ(3)、竹類(1)。
奈良県022	平城京左京二条二坊 (奈良市法華寺町)	奈良市教育委員会『平城京左京二条二坊二坪一奈良市水道局庁舎建設地発掘調査概要報告-』(1984) PP. 1-50	奈良時代	箸、杓、挽き物、篋、火鑊臼、刀子柄、扇、曲好物、畜串、男服、組材。	—————
奈良県023	平城京東市 (奈良市東九条町)	奈良市教育委員会『平城京東市跡推定地の調査IV-第6次発掘調査報告-』(1986) PP. 1-26 奈良市教育委員会『平城京東市跡推定地の調査II-第4次発掘調査報告-』(1984) PP. 1-32	奈良時代	箸、曲好物、横楕、篋、畜串。 笠籠、扇、挽き物皿、曲好物底板、折敷。	—————
奈良県024	平城京左京三条五坊 (奈良市)	奈良市教育委員会『平城京左京三条五坊四坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和58年度』(1984) PP. 1-90	奈良時代後期-古墳時代前期	広楕。	—————
奈良県025	平城京左京六条三坊 (奈良市大安寺町)	奈良市教育委員会『平城京左京六条三坊十三坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和58年度』(1984) PP. 1-90	奈良時代	井戸枠、曲好物。	—————
奈良県026	平城京左京八条二坊 (奈良市東九条町)	奈良市教育委員会『平城京左京八条二坊四坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和56年度』(1982) PP. 1-230	奈良時代	井戸枠、曲好物、畜串。	—————
奈良県027	平城京左京四条六坊 (奈良市)	奈良市教育委員会『平城京左京(外京)四条六坊十四坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和56年度』(1982) PP. 1-230	奈良時代	下駄、曲好物、板。	—————
奈良県028	平城京右京四条二坊 (奈良市)	奈良市教育委員会『平城京右京四条二坊二坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和56年度』(1982) PP. 1-230	奈良時代	井戸枠、横楕、曲好物。	—————
奈良県029	平城京右京七条一坊 (奈良市大安寺町)	奈良市教育委員会『平城京右京七条一坊十五坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和60年度』(1987) PP. 1-25	奈良時代	井戸枠。	—————
奈良県030	平城京左京三条四坊 (奈良市)	奈良市教育委員会『平城京左京三条四坊九坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和60年度』(1987) PP. 1-25	奈良時代	井戸枠。	—————
奈良県031	元興寺旧境内遺跡 (奈良市磯町)	奈良市教育委員会『元興寺旧境内(第6-9次)の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和61年度』(1987) PP. 1-73	奈良時代中期?	箸、連筒下駄、篋、折敷。	—————
奈良県032	平城京左京三条一坊 (奈良市法華寺町)	奈良市教育委員会『平城京左京三条一坊七坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和58年度』(1984) PP. 1-90	奈良時代	容器部材、折敷、加工材。	—————
奈良県033	平城京左京三条四坊 (奈良市)	奈良市教育委員会『平城京左京三条四坊六坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和58年度』(1984) PP. 1-90	奈良時代	井戸枠。	—————
奈良県034	平城京左京四条二坊 (奈良市)	奈良市教育委員会『平城京左京四条二坊七坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和58年度』(1984) PP. 1-90	奈良時代	井戸枠、曲好物、畜串。	—————
奈良県035	平城京左京六条三坊 (奈良市大安寺町)	奈良市教育委員会『平城京左京六条三坊三坪の調査』『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和58年度』(1984) PP. 1-90	奈良時代	井戸枠、曲好物、畜串、蓋。	—————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.115 (奈良県3)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県036	平城京左京六条三坊(奈良市)	奈良市教育委員会「平城京左京六条三坊十五坪の調査」『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和58年度』(1984) PP. 1-90	平安時代(12c)	椀、下駄、井戸枠。	————
奈良県037	平城京左京七条二坊(奈良市)	奈良市教育委員会「平城京左京七条二坊六坪の調査」『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和60年度』(1986) PP. 1-45	奈良時代	井戸枠。	————
奈良県038	平城京左京七条二坊(奈良市)	奈良市教育委員会「大安寺旧境内(第22次)の調査」『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和60年度』(1986) PP. 1-45	奈良時代	井戸枠。	————
奈良県039	平城京左京二条二坊(奈良市)	奈良市教育委員会「平城京左京二条二坊十一・十二坪埋小跡の調査」『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和63年度』(1989) PP. 1-88	奈良時代	ノミ柄、櫛、漆器柄、狹葉、菓子、畜串。	————
奈良県040	平城京左京九条一坊(奈良市)	奈良市教育委員会「平城京左京九条一坊二・七坪埋小跡の調査」『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和63年度』(1989) PP. 1-88	奈良時代	井戸枠。	————
奈良県041	平城京左京八条二坊(奈良市)	奈良市教育委員会「平城京左京八条二坊一坪の調査-第134次」『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和63年度』(1989) PP. 1-75	奈良時代	井戸枠。	————
奈良県042	平城京左京七条一坊(奈良市)	奈良市教育委員会「平城京左京七条一坊九坪の調査-第128次」『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和63年度』(1989) PP. 1-75	奈良時代	井戸枠、曲げ物、板、棒状品、畜串。	————
奈良県043	平城京右京四条四坊(奈良市)	奈良市教育委員会「平城京右京四条四坊十二・十三坪の調査」『奈良市埋蔵文化財調査報告書昭和63年度』(1989) PP. 1-75	奈良時代	井戸枠。	————
奈良県044	高塚遺跡(宇陀郡磯原町)	藤野啓祐「奈良県宇陀郡伊那佐村高塚の弥生式遺跡」『考古学』第9巻第3号(1938)	弥生時代	木簡了。	————
奈良県045	鴨部波遺跡(磯原市波上)	吉村定次郎「鴨部波神社附近の遺物について」『大和石器時代研究』(1934)	弥生時代	椀、櫛。	————
奈良県046	黒田池遺跡(磯原市出垣内)	小島俊次『奈良県の考古学』(1965) 吉川弘文館	古墳時代	弓、羽り物(長方形皿)。	————
奈良県047	川向遺跡(山辺郡郡村)	奈良県教育委員会「山辺郡郡村南之庄川向出土遺物」『奈良県文化財調査報告書』4(1961)	古墳時代	梯子。	————
奈良県048	下明寺池遺跡(磯原市新賀町)	奈良県(堀井孝順)「磯原市大字新賀下明寺池遺跡」『奈良県史蹟名勝天然記念物調査抄録』9(1956)	奈良-平安時代	井筒(曲げ物)。	————
奈良県049	明日香養護学校校庭遺跡(磯原市川原)	磯原考古学研究所「明日香養護学校校庭出土の木簡」『青陵』№22(1973)	時期不明	木簡(札)。	————
奈良県050	推定田村宮跡(奈良市三条浜川町)	磯原考古学研究所「田村宮推定地出土の木製榧管」『青陵』№23(1973)	奈良時代	榧。	————
奈良県051	平城京左京三条四坊(奈良市)	奈良県立磯原考古学研究所「平城京左京三条四坊十二坪発掘調査報告」(1987) 奈良県文化財調査報告書第52集	奈良時代	井戸枠、曲げ物、横櫛、棒状品、板、柱、畜串。	————
奈良県052	平城宮遺跡(奈良市)	奈良県「生駒郡郡村平城宮遺跡及遺物調査」『奈良県史蹟名勝天然記念物調査報告』第12冊(1934) PP. 1-64	奈良時代	下駄、横櫛、曲げ物。	————
奈良県053	藤原宮宮城	奈良県教育委員会「藤原宮国道165号バイパスに伴う宮城調査」『奈良県史蹟名勝天然記念物調査報告』第25冊(1969) PP. 1-151	藤原京期	井戸枠、礎盤、曲げ物、棒状品、篋、篋、横櫛、菓子、人形、他。	————
奈良県054	重丘東方遺跡(高市郡明日香村)	明日香村教育委員会「重丘東方遺跡-第3次発掘調査概報-」(1988) PP. 1-24	奈良時代	井戸枠。	————
奈良県055	俣田遺跡(大和郡山部市俣田町)	奈良県立磯原考古学研究所「奈良県遺跡調査概報」(1976)	奈良時代末-中世	物差し、人形、畜串、木簡、籠馬。	————
奈良県056	東福寺遺跡(生駒郡磯原町)	奈良県立磯原考古学研究所「奈良県遺跡調査概報」(1982)	飛鳥時代	一本櫛、杵。	————
奈良県057	能持中島遺跡(宇陀郡磯原町)	奈良県立磯原考古学研究所「奈良県遺跡調査概報」(1983)	弥生時代後期	椀、櫛、織機部材、建築部材、他。	————
奈良県058	十六番・素王子遺跡(磯原郡田原木町)	奈良県立磯原考古学研究所「奈良県遺跡調査概報」(1981) 奈良県立磯原考古学研究所「十六番・素王子遺跡」(1990) PP. 1-317 奈良県史蹟名勝天然記念物調査報告第54冊	古墳時代中期 平安時代後期 平安末-鎌倉時代(12-14c) 戦国末-江戸時代(16-17c)	組合せ横櫛、一本櫛、下駄、平櫛、幅み柄、梯子、籠、塗塗り木製品、柱根、礎盤、他。 井筒(曲げ物)。 井戸枠(隅柱・縦板・柱)、井筒(曲げ物)漆器柄。 井筒(瓦管止め板)、漆器柄。	N=9 クリ・サカキ(3)、トネリコ属(2)、トチノキ(1) N=1 コナラ属(1) ☆漆器柄の用材

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.116 (奈良県4)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種	
奈良県059 布留遺跡 (天理市三島町)	布留遺跡天理教員調査団「布留遺跡研究中間報告3-出土木の概観と木取り1・II-奈良県天理市布留遺跡-三島(里中)地区-」(1981) PP. 1-32	古墳時代中-後期	一木簡、線、組合せ織物、多又簡、曲柄、杵、臼、籠、炭籠、編み籠、刀鞘、刺筒、鞘口、刀肥、柄、弓、矢、形代(刀・馬・鳥)型籠、刺り物(長方形籠、圓筒、円形容器)、曲げ物、筒子、火燧臼、自在鉤、紡錘車、紡錘車芯、有頭棒、有頭板、板、棒状品。	N=193 ヒノキ(83)、アカガシ重属(34)、モミ(25) スギ(18)、サカキ・クリ・カエデ・シイノキ属(5) クストイダ(3)、ツバキ・ユズリハ(2)、カヤ・シラキ・トチノキ・ヤマザクラ・ウメ・タブノキ(1)。	
	☆刺り物・挽き物容器の用材 古墳時代中後期：奈良-平安時代：鎌倉-江戸時代	古墳時代中-後期 アカガシ重属 (12)	古墳-奈良時代	籠、組合せ織物(ナスピ)、多又簡、矢、曲げ物底版、糸巻き、琴、井戸神、板、棒状品	N=33 ヒノキ(15)、アカガシ重属(8)、モミ(5)、スギ(2)、カヤ・サカキ・シイノキ属(1)。
	☆曲げ物容器の用材 古墳時代中後期：古墳-奈良時代：奈良-平安時代：鎌倉-江戸時代	古墳-奈良時代 アカガシ重属 (4)	奈良-平安時代	編み籠、形代(剣)、斎串、横櫓、漆器籠、刺り物(把手付き長方形籠・楕円形籠)、曲げ物、糸巻き、板、棒。	N=49 ヒノキ(29)、モミ(5)、アカガシ重属(4)、イヌノキ・シイノキ属(2)、二葉松類・ユズリハ・ケヤキ・クリ・ムクノキ・コナラ重属・サカキ(1)。
	☆古墳時代織物の用材 アカガシ重属・ツバキ サカキ(1)	☆奈良平安時代織物の用材 イヌノキ(2)、ユズリハ(1)。	鎌倉-江戸時代	織物、包丁柄、編み籠、漆器籠、挽き物籠、曲げ物、箱物、円形板(有孔)、有頭棒、棒	N=19 アカガシ重属(6)、ヒノキ(3)、スギ・二葉松類・タブ(2)、モミ・トチノキ・エゴノキ・タケ(1)。
		☆古墳時代刺筒の用材 刀 鞘：刀鞘尻：剣 鞘：鞘 口：肥 頭 柄 ヒノキ 1 1 4 1 1 スモ 2 1 1 ミヤ 1 カエデ 1 ツバキ 1 ユズリハ 1	☆編み籠の用材 古墳時代中後期：奈良-平安時代：鎌倉-江戸時代 サカキ 2 アカガシ重属 1 5		
			☆形代・斎串の用材 古墳時代中後期：奈良-平安時代 ヒノキ 2 3 クストイダ 1		
奈良県060 柘之内火葬墓 (天理市柘之内町)	埋蔵文化財天理教員調査団「考古学調査研究中間報告7-奈良県天理市柘之内火葬墓-柘之内グラウンド用地調査報告書 1981.6-11調査」(1983) PP. 1-74	奈良時代	櫃(火葬用貯蔵器)。 炭化材。	N=3 コウヤマキ(2)、スギ(1)。 N=1 ハチクマ?マダケ?(1)。	
奈良県061 平等坊・岩室遺跡 (天理市岩室町)	天理市教育委員会「岩室遺跡-平等坊・岩室遺跡」(1985) PP. 1-214 天理市埋蔵文化財調査報告第2集	古墳時代中期	板、不明品。	—	
奈良県062 柳本遺跡 (天理市柳本町)	天理市教育委員会「1 柳本遺跡-柳本町」『天理市埋蔵文化財調査概報(1985)』(1985) PP. 15-38	江戸時代	厨木、暗架施設材(板)、箱物、下駄(連南・木履)、織物、挽き物籠、建築材(板・柱・井筒・曲げ物)石組下。	N=1 マツ(1)。=厨木	
	天理市教育委員会「2 柳本遺跡(第2次)-柳本町」『天理市埋蔵文化財調査概報(1986)』(1986) PP. 2-5	江戸時代	桶底。	—	
奈良県063 別所真山遺跡 (天理市別所町)	埋蔵文化財天理教員調査団「考古学調査研究中間報告13-奈良県天理市所在別所真山遺跡-豊田山遺跡発掘調査報告-弥生時代後期の高地性集落-」(1988) PP. 1-47	弥生時代後期	炭化材(住居址内)。	N=? シイノキ属(470.1g)、サカキ(9.3g)、クストイダ(4.2g)、アカガシ重属(2.5g)。	
奈良県064 小墓古墳 (天理市柘之内町)	天理市教育委員会「2 小墓古墳(村西乗継古墳立会)」『天理市埋蔵文化財調査概報(昭和61・62年度)』(1988) PP. 30-32	古墳時代後期	蓋形、盾形、刀形、さしほ形、鏃形、柱状品、刺り物(量・耳杯形)、籠、火燧臼。	—	
奈良県065 星塚遺跡 (天理市二階堂上ノ庄町)	天理市教育委員会「星塚-小島遺跡の調査」(1990) PP. 1-381	古墳時代後期	笛、構造部材、横籠、整状品、糸巻き?、田下駄、削りかす。	N=200 コウヤマキ(63)、二葉松類(32)、カシ類(21)、ヒノキ(20)、エゴノキ(11)、スギ・サカキ(9)、モミ(8)、ヒノキ科(7)、サクラ属(5)、クリ(4)、シイノキ属(2)、スギ-ヒノキ属(2)、ツバライイ・ヒサカキ(1)、広葉樹散孔材・不明(3)。	
奈良県066 小島遺跡 (天理市小島町)	天理市教育委員会「星塚-小島遺跡の調査」(1990) PP. 1-381	古墳時代後期	一木簡。	—	
奈良県067 治道遺跡 (大和郡山市横田町)	大和郡山市教育委員会「治道遺跡-小北地区発掘調査概要報告書-」(1990) PP. 1-11 大和郡山市文化財調査報告18	古墳時代前期	土壇内神材(縦板方形組)、横籠、木箱丁。	N=2 ツバキ・クスギ(1)。 ☆横籠=ツバキ(1)。 ☆木箱丁=クスギ(1)。	
奈良県068 城島遺跡 (桜井市外山)	桜井市教育委員会「桜井市城島遺跡外山下田地区発掘調査報告書」(1991) PP. 1-70	古墳時代前期	一木簡、一木又簡、長柄籠、組合せ織物、組合せ又織物、広籠、花選計、構造部材、刺り物(長円形籠)、梯子、両頭棒、棒状品、板状品、他。	N=78 カシ属(58)、スギ(1)、針葉樹(19)。 ☆織物類=カシ属(58)。 ☆刺り物=スギ(1)。	
奈良県069 西条遺跡 (橿原市西条町)	奈良県立橿原考古学研究所「橿原市西条遺跡発掘調査概報」『奈良県遺跡調査概報-1987年度-』(1988) PP. 291-308	古墳時代中期	蓋形、盾形、さしほ形、籠形、鳥形、竿、刀形、弓形、鏃形、刺筒、構造部材、板、刺り物(耳杯・樽)、香、織物、編み籠、火燧臼、杖、他。	N=? コウヤマキ=樹立品。 ヒノキ=その他の香番以外の木製品。	
奈良県070 平城京左京三条西坊 (奈良市大宮町)	奈良県立橿原考古学研究所「平城京左京三条西坊十二坪発掘調査報告」(1987) PP. 1-99 奈良県文化財調査報告書第52集	奈良時代	斎串、薄板、棒状品、釘、曲げ物底版、横籠、柱根、礎盤、井戸神(隅柱・籠板・柱)。	—	
奈良県071 北原古墳 (宇陀郡大宇陀町)	大宇陀町・奈良県立橿原考古学研究所「宇陀北原古墳」(1986) PP. 1-171 大宇陀町文化財調査報告書第1集	古墳時代	型籠。	—	

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.117 (奈良県5)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県 072	三塚墓西塚古墳 (山辺郡磯城町)	奈良県教育委員会『三塚墓西塚古墳調査概報』『奈良県総合文化財調査報告書-一部磯野地区-』(1952)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 073	高塚古墳 (山辺郡磯城町)	斉藤忠『日本古墳文化資料総覧』(1956)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 074	九ノ坪シマダ遺跡 (天理市前渡町)	奈良県立橿原考古学研究所『九ノ坪・シマダ遺跡発掘調査概報』(1983)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 075	法貴寺遺跡 (磯城郡田原本町)	奈良県立橿原考古学研究所『法貴寺遺跡』『奈良県遺跡調査概報(第2分冊)-1982年度-』(1983) 奈良県立橿原考古学研究所『田原本町法貴寺遺跡発掘調査概報』『奈良県遺跡調査概報(第2分冊)-1986年度-』(1989)	古墳時代 室町時代 (15c)	笠筒。 井戸枠(隅柱・縦板・横板)、隅柱・竹藪材・横板)、井筒(曲好物・桶)、漆器筒。	————
奈良県 076	谷遺跡 (宇陀郡磯原町)	奈良県立橿原考古学研究所『宇陀地方の遺跡調査-昭和59年度-』『奈良県遺跡調査概報(第2分冊)1982年度』(1983)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 077	野山A-5号墳 (宇陀郡磯原町)	奈良県立橿原考古学研究所『宇陀地方の遺跡調査-昭和59年度-』『奈良県遺跡調査概報(第2分冊)1982年度』(1983)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 078	野山B-4号墳 (宇陀郡磯原町)	奈良県立橿原考古学研究所『宇陀地方の遺跡調査-昭和59年度-』『奈良県遺跡調査概報(第2分冊)1982年度』(1983)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 079	野山B-9号墳 (宇陀郡磯原町)	奈良県立橿原考古学研究所『宇陀地方の遺跡調査-昭和59年度-』『奈良県遺跡調査概報(第2分冊)1982年度』(1983)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 080	野山B-11号墳 (宇陀郡磯原町)	奈良県立橿原考古学研究所『宇陀地方の遺跡調査-昭和59年度-』『奈良県遺跡調査概報(第2分冊)1982年度』(1983)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 081	池ノ内5号墳 (桜井市池ノ内)	奈良県立橿原考古学研究所『磐余・池ノ内古墳』(1973) 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第28冊	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 082	中曾司遺跡 (橿原市中曾司)	亀田博『笠筒』『末永先生米寿記念論文集』(1985) 島本一『大和中曾司の遺物』『考古学雑誌』第24巻1号(1934) 元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-近畿・中国地方-』(1976)	古墳時代	笠筒。 鼠、竹。	————
奈良県 083	新沢千塚231号墳 (橿原市一町)	奈良県立橿原考古学研究所『新沢千塚古墳群』(1981) 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第39冊	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 084	新沢千塚274号墳 (橿原市一町)	奈良県立橿原考古学研究所『新沢千塚古墳群』(1981) 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第39冊	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 085	新沢千塚508号墳 (橿原市一町)	奈良県立橿原考古学研究所『新沢千塚古墳群』(1981) 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第39冊	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 086	後出古墳3号墳 (宇陀郡大字町)	奈良県立橿原考古学研究所『大和を縦る-1985年度発掘調査速報展VI-』(1986)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 087	後出古墳14号墳 (宇陀郡大字町)	奈良県立橿原考古学研究所『大和を縦る-1985年度発掘調査速報展VI-』(1986)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 088	兵家1号墳 (北葛城郡当麻町)	奈良県立橿原考古学研究所『兵家古墳群』(1978) 奈良県史跡名勝天然記念物調査報告第37冊	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 089	柳田1号墳 (北葛城郡新庄町)	奈良県立橿原考古学研究所『寺口和岡古墳群』『奈良県遺跡調査概報(1979年度)』(1981)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 090	火野谷山2号墳 (北葛城郡新庄町)	奈良県立橿原考古学研究所『新庄火野谷山古墳群』(1979) 奈良県文化財調査報告書第31集	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 091	今田1号墳 (高市郡高取町)	奈良県立橿原考古学研究所『市尾今田古墳群』『奈良県遺跡調査概報(1981年度)』(1983)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 092	近内列石区画の古墳 (五條市近内町)	末永雅雄『大和の古墳』(1950)	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 093	塚山古墳 (五條市出屋敷)	奈良県教育委員会『塚山古墳』(1957) 奈良県埋蔵文化財報告書第1集	古墳時代	笠筒。	————
奈良県 094	北野懸越遺跡 (山辺郡山添村)	奈良県立橿原考古学研究所『布田川流域の遺跡2』『奈良県遺跡調査概報(第一分冊)-1985年度-』(1986) PP. 1-20	縄文時代? (13-14c)	桶、曲好物。	————
奈良県 095	平城京左京三条六坊 (奈良市高天町)	奈良県立橿原考古学研究所『平城京左京三条六坊七坪-奈良町発掘調査概報』『奈良県遺跡調査概報(第一分冊)-1985年度-』(1986) PP. 109-112	平安末-鎌倉時代 (12-13c) 江戸時代	井戸枠片、木筒。 櫓材	————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.118 (奈良県6)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県096	西大寺旧境内(奈良市西大寺)	奈良県立橿原考古学研究所「奈良市西大寺旧境内発掘調査概報」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)-1986年度-』(1989)	平安時代?	曲好物(杓)、杭。	————
奈良県097	沢野山遺跡群(戸石・沢野巴前地区(宇陀郡磯原町))	奈良県立橿原考古学研究所「沢野遺跡群」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)-1985年度-』(1986) PP.177-209	古墳時代前期	組合せ板、広楕、横楕、木箱丁、工具柄、紡錘車、引り物(槽)、高杯、刀柄(環頭斬頭)、梯子、建築材(柱・板)。	————
奈良県098	平城京左京九条一坊(奈良市西九条町)	奈良県立橿原考古学研究所「平城京左京九条一坊五坪・十二坪発掘調査概報」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)-1985年度-』(1986) PP.239-255	平安時代末-鎌倉時代	護岸施設(杭)。	————
奈良県099	内山永久寺跡(天理市柳之内町)	奈良県立橿原考古学研究所「天理市内山永久寺跡発掘調査概報」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)-1985年度-』(1986) PP.257-262	江戸時代後期	井筒(臼・桶)、独楽。	————
奈良県100	平城京左京二条五坊(奈良市法蓮町)	奈良県立橿原考古学研究所「平城京左京二条五坊北端」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)-1985年度-』(1986) PP.263-273	奈良時代 平安時代末	井戸枠(横板せいろ組)、柱、篋、畜串、削りかす。 井戸枠(縦板・棧)、井筒(曲好物)。	————
奈良県101	忍阪遺跡(桜井市忍阪)	奈良県立橿原考古学研究所「桜井市忍阪遺跡発掘調査概報」『奈良県遺跡調査概報(第一分冊)-1986年度-』(1989) PP.23-29	古墳時代中-後期	柱根、他。	————
奈良県102	清水風遺跡(天理市麻治町)	奈良県立橿原考古学研究所「天理市麻治町清水風遺跡発掘調査概報」『奈良県遺跡調査概報(第一分冊)-1986年度-』(1989) PP.69-99	弥生時代後期 古墳時代?	広楕、他。 柱根。	————
奈良県103	多遺跡(磯城郡田原本町)	奈良県立橿原考古学研究所「田原本町多遺跡11次発掘調査報告書」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)-1985年度-』(1986) PP.125-143 奈良県立橿原考古学研究所「田原本町多遺跡10次発掘調査報告書」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)-1986年度-』(1989) PP.225-279	平安末-鎌倉時代 奈良時代 古墳時代前期 弥生時代中期 弥生時代前期	井筒(曲好物)。 梯子。 編み鉢、板、棒状品、梯子、脚状不明品。 高杯(杯部・脚部)、小型横楕?、円楕? 蓋留め用耳付き円筒形容器、樹皮巻弓、小型臼、諸手織。	N=2 ヒノキ(2)
奈良県104	平城京右京四条一坊(奈良市四条大路)	奈良市教育委員会「平城京右京四条一坊十五坪発掘調査報告書」『奈良市埋蔵文化財調査報告書-昭和55年度-』(1981) PP.103-112	奈良時代 中世	井戸枠(横板せいろ組)、篋。 曲好物。	————
奈良県105	平城京左京二条四坊(奈良市法蓮寺町)	奈良市教育委員会「平城京左京二条四坊七坪の調査第174次」『奈良市埋蔵文化財調査報告書-平成元年度-』(1990) PP.13-19	奈良時代	井戸枠(隅柱・縦板・棧)、畜串、板、棒状品。	————
奈良県106	平城京左京二条四坊(奈良市法蓮寺町)	奈良市教育委員会「平城京左京二条四坊十一坪の調査第180次」『奈良市埋蔵文化財調査報告書-平成元年度-』(1990) PP.24-39	奈良時代	木箱、横楕斧跡柄、刀子柄、匙状品、畜串、連筒下駄、曲好物、棒状品、篋状品、箸	————
奈良県107	平城京左京三条三坊(奈良市二条大路)	奈良市教育委員会「平城京左京三条三坊八坪の調査第196-1・2・3次」『奈良市埋蔵文化財調査報告書-平成二年度-』(1991) PP.4-8	奈良時代	井戸枠(横板・縦板)、畜串、不明品。	————
奈良県108	平城京左京四条四坪(奈良市)	奈良市教育委員会「平城京左京四条四坊十三坪の調査第208次」『奈良市埋蔵文化財調査報告書-平成二年度-』(1991) PP.31-35	奈良時代 中世 江戸時代	井戸枠(隅柱・横板)、横楕斧跡柄、工具直柄、鑿柄、木箱、畜串、攪き物(釜)、曲好物、箸。 曲好物底板。 漆器柄。	————
奈良県109	平城京左京三条四坊(奈良市大宮町)	奈良市教育委員会「平城京左京三条四坊六坪第194次」『奈良市埋蔵文化財調査報告書-平成二年度-』(1991) PP.42-45	奈良時代	井筒(削り置き材組合せ)、曲好物底板、	————
奈良県110	平城京左京八条三坊(奈良市西九条町)	奈良市教育委員会「平城京左京八条三坊三坪の調査第202・203・204次」『奈良市埋蔵文化財調査報告書-平成二年度-』(1991) PP.60-64	奈良-平安時代	井筒(円形縦板)、畜串。	————
奈良県111	平城京左京三条一坊(奈良市二条大路南)	奈良市教育委員会「平城京左京三条一坊十坪の調査第219次」『奈良市埋蔵文化財調査報告書-平成二年度-』(1991) PP.82-85	弥生時代前期	整杆、高杯、整筋。	————
奈良県112	奈良市左京三条一坊(奈良市尼ヶ辻)	奈良市教育委員会「平城京左京三条二坊六坪発掘調査概報」(1980) PP.1-18	奈良時代	糸巻き、横楕、木箱。	————
奈良県113	大川遺跡(山辺郡山添村)	山添村教育委員会「奈良県山辺郡山添村大川遺跡-縄文時代早期遺跡の発掘調査報告書-」(1989) PP.1-294	縄文時代早期 縄文時代後期	炭化材(遺構内)。 炭化材(遺構内)。	N=? コナラ・クリ・ケヤキ。 N=? コナラ・クリ。



日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.120 (奈良県8)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県 117 唐古・鍵遺跡 つばき	田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡-第21・23次発掘調査概報-』(1988) PP.1-84 田原本町埋蔵文化財調査概要6 田原本町教育委員会『昭和61年度唐古・鍵遺跡-第26次発掘調査概報-』(1987) PP.1-28 田原本町埋蔵文化財調査概要7 田原本町教育委員会『昭和61年度唐古・鍵遺跡-第27・28次発掘調査概報-・黒田大塚古墳-第3次発掘調査概報-』(1987) PP.1-25 田原本町教育委員会『昭和61年度唐古・鍵遺跡-第29・30次発掘調査概報-』(1987) PP.1-15 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡第45・46・47・48・49次調査』『田原本町埋蔵文化財調査年報3-平成3年度-』(1992) PP.3-12	弥生時代前期 弥生時代中期 古墳時代前期 弥生時代前期 弥生時代中期 平安末-鎌倉時代 弥生時代後期 弥生時代後期 時期不明 弥生時代中期 弥生時代後期 古墳時代前期	丸木弓、劍形品、不明品、 組合せ皿、広楕、高杯、杓、小型臼、横斧 柄、部材、 笠状品(四脚)、 杓(流水紋・渦紋)、丹塗板、構造部材、 ヤス状品、杓、漆柄、 井筒(曲好物)、櫛、横櫛、 加工材、編み籠、杭。 広楕(新付き)。 暗渠施設材(杭)。 横櫛、大型板、杭(丸木・板)、長柄籠、杭 叩き板、鉄斧用漆柄、籠、整片、編み籠、手 割棒、蓋付き容器、高杯、建築材、 臼状品、	— — — — — — — — — — — —
奈良県 118 黒田大塚古墳 (磯城郡田原本町)	田原本町教育委員会『昭和58年度唐古・鍵遺跡第16・18・19次発掘調査概報・黒田大塚古墳第1次発掘調査概報』(1984) PP.1-7 田原本町教育委員会『昭和59年度唐古・鍵遺跡-第20次発掘調査概報-・黒田大塚古墳-第2次発掘調査概報-』(1984) PP.1-6 田原本町教育委員会『昭和61年度唐古・鍵遺跡-第27・28次発掘調査概報-・黒田大塚古墳-第3次発掘調査概報-』(1984) PP.27-30	古墳時代後期 中世 江戸時代 江戸時代 古墳時代後期	蓋形品、鳥形品。 紡錘車。 漆器碗、曲好物。 漆器碗、曲好物。 有頭棒。	— — — — —
奈良県 119 小販里中遺跡 (磯城郡田原本町)	田原本町教育委員会『小販里中遺跡-里中遺跡発掘調査概報』(1987) PP.1-25 田原本町埋蔵文化財調査概要5 田原本町教育委員会『平成元・2年度小販里中遺跡-第2・3次発掘調査概報-・平成2年度千代遺跡-第1次発掘調査概報-』(1992) PP.1-18 田原本町埋蔵文化財調査概要12	古墳時代後期 室町時代前期 江戸時代 室町時代前期	一木簡、構造部材、不明品。 井戸枠(隅柱・棧)、井筒(曲好物)。 漆器碗、漆箱、曲好物、笥子板、不明品。 籠材(杭)。	— — — —
奈良県 120 千代遺跡 (磯城郡田原本町)	田原本町教育委員会『平成元・2年度小販里中遺跡-第2・3次発掘調査概報-・平成2年度千代遺跡-第1次発掘調査概報-』(1992) PP.1-21 田原本町埋蔵文化財調査概要12	平安時代後期-鎌倉時代	柱根、構造部材、板、曲好物底板、箸、現み付き木(棒ばかり?)。	—
奈良県 121 金剛寺遺跡 (磯城郡田原本町)	田原本町教育委員会『金剛寺遺跡発掘調査概報』(1988) PP.1-31 田原本町埋蔵文化財調査概要10	室町時代末-戦国時代 (16c)	漆器(碗・蓋)、羽子板、連南下駄、卒塔婆 縁障子。	—
奈良県 122 石光山6号墳 (御所市元町)	奈良県立橿原考古学研究所『葛城・石光山古墳群』(1976) PP.1-481	古墳時代後期 (6c)	炭化材(釘着)。	N=6 コウヤマキ(6)。
奈良県 123 石光山4号墳 (御所市元町)	奈良県立橿原考古学研究所『葛城・石光山古墳群』(1976) PP.1-481	古墳時代後期 (6c)	炭化材(鉄斧柄・やりかんざ柄)	N=2 カシ(2)。
奈良県 124 石光山26号墳 (御所市元町)	奈良県立橿原考古学研究所『葛城・石光山古墳群』(1976) PP.1-481	古墳時代後期 (6c)	炭化材(釘着)。	N=11 コウヤマキ(11)。
奈良県 125 平城宮第48次推定第二次朝堂院東側築造遺構下層 (奈良市佐紀町)	奈良国立文化財研究所『昭和43年度平城宮跡発掘調査概報』『奈良国立文化財研究所年報1969』(1970) 奈良国立文化財研究所『平城宮発掘調査報告X-古墳時代I-』(1981) PP.1-124 奈良国立文化財研究所学報第39期	古墳時代前-中期	縦斧用漆柄、横斧用漆柄、一木簡、組合せ又簡、組合せ横櫛、組合せ又楕、広楕、狭楕、横櫛、多又簡、死避け、籠柄、田下駄、横櫛、編み籠、叩き板、櫛木、籠、糸巻き、鉤状品、四脚付き長方形皿、長円形皿、陶い具、櫛、建築材(柱・板・有頭棒)・櫛、火鑽臼、矢形、整櫛、背負子、櫛子脚、箱、加工材、他。	N=173 ヒノキ(59)、サカキ(24)、スギ(18)、アカ カシ(16)、コナラ亜属(14)、マツ(6)、コウヤマ キ・アカカシ(5)、ツバキ・シャシヤンネ(3)、ホオノ キ・リョウブ・イヌマキ・シノキ・クリ・エゴノキ(2)、カ ヤ・カキ・シキミ・イチイ・イヌカシ(1)、針葉樹(2) 、広葉樹(1)。 ☆割り物容器・掘り具 N=6 スギ(2)、ヒノキ・コウヤマキ・マツ・ホオノキ(1)。
☆縦櫛の用材 N=12 アカカシ(11)、アカカシ(5)、コナラ亜属(2)。		☆斧柄 N=5 サカキ(5)。		
		☆縦櫛 N=2 サカキ(2)。		☆横櫛 N=2 ヒノキ(2)。
☆建築材の用材 N=69 (柱) マツ(4)、コナラ亜属(3)、ヒノキ(2)、シキミ(1) (板) ヒノキ(12)、イヌマキ・イチイ・スギ(1)、針葉樹(1)。 (棒状品) ヒノキ(18)、スギ(8)、サカキ(6)、コウヤマキ(2)、 ・クリ・イヌマキ・カヤ・リョウブ・コナラ亜属(1)。 (横) コウヤマキ(2)、シャシヤンネ・サカキ(1)。		☆櫛子の用材 N=3 コナラ亜属(3)。		☆叩き板・籠状品の用材 N=4 ヒノキ(3)、ツバキ(1)。
		☆横櫛の用材 N=3 シャシヤンネ(2)、カキ(1)。		☆櫛の用材 スギ(1)。
		☆背負子の用材 N=3 サカキ(3)。		☆矢形の用材 N=2 ヒノキ(2)。





日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.122 (奈良県10)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県131	和田庵寺 (橿原市和田町)	奈良国立文化財研究所『飛鳥・藤原宮発掘調査概報5』(1975)	飛鳥-奈良時代	欄材(杭)、木簡。	—————
奈良県132	前川遺跡 (奈良市西九条町)	奈良国立文化財研究所『平城京朱雀大路発掘調査報告』(1974) 奈良国立文化財研究所『平城宮跡とその周辺の発掘調査』『奈良国立文化財研究所年報1974』(1975) PP. 21-33	奈良時代	井戸枠材。	—————
奈良県133	川原寺 (高市郡明日香村)	奈良国立文化財研究所『川原寺発掘調査報告』(1960)	奈良時代	横櫓、下駄。	—————
奈良県134	平城宮跡 (奈良市佐紀町)	奈良国立文化財研究所『平城宮跡発掘調査報告Ⅳ』(1966)	奈良時代	木簡、人形、男根、斎串、百万塔、皿、鉢、盆、高杯、箸、杓、曲好物、蓋、下駄、櫛、鏡、横櫓、籠柄、籠柄、若狭柄、籠柄、琴柱、横櫓、簞、扇、紡錘車、糸巻き、籠、弓、箆、鏡、井戸枠。	—————
奈良県135	平城京八条三坊東市 (奈良市九条町)	奈良国立文化財研究所『平城京左京八条三坊発掘調査現地説明会資料』(1975)	奈良時代	木簡、盆、匙、曲好物、下駄、横櫓、簞、籠、刷毛、人形、斎串、板、高杯、皿、杓。	—————
奈良県136	朱雀大路跡 (奈良市柏木町)	奈良国立文化財研究所『平城京朱雀大路発掘調査報告』(1974)	古墳時代 奈良時代	一木簡、櫛、杓。 杭、加工材。	—————
奈良県137	平城京左京一条三坊東三坊大路 (奈良市法蓮寺東町)	奈良国立文化財研究所『平城宮跡発掘調査報告Ⅵ』(1975)	奈良時代	木簡、漆器(杯・皿・椀・蓋・鉢・壺・他)、形代(人・刀・刀子・櫛・籠)、斎串、曲好物、蓋、折敷、箸、挽き物(皿)、杓、匙、紡錘車、籠み鏡、糸巻、針、刀子柄、籠柄、籠柄、籠柄、籠、杓、手割杓、刷毛柄、札、琴柱、部材、榎、有孔門板、宝珠形、車輪形、扇、横櫓、簞、下駄、他。	—————
奈良県138	元興寺極楽坊境内 (奈良市中殿町)	元興寺極楽坊『元興寺極楽坊總合収蔵庫(第一収蔵庫)建設報告書』(1965)	室町時代	籠、杓、曲好物、納骨用筒(竹)、五輪塔、宝篋印塔、塔、百万塔、板碑、物忌札、位牌、卒塔婆、栴檀、毘沙門、仏像、札、下駄、漆器碗、横櫓、簞、他。	—————
奈良県139	平城宮北宮極大路 (奈良市山崎町)	奈良国立文化財研究所『昭和52年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1978)	奈良時代	木簡、斎串、曲好物。	—————
奈良県140	平城宮東院地区 (奈良市法華寺中町)	奈良国立文化財研究所『昭和52年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1978)	奈良時代	木簡、籠、糸巻き、皿、琴柱。	—————
奈良県141	平城京左京四条三坊 (奈良市三条町)	奈良国立文化財研究所『昭和52年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1978)	室町時代	漆器碗、栴檀、板塔婆。	—————
奈良県142	平城宮佐田門東方 (奈良市西ノ京町)	奈良国立文化財研究所『昭和52年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1978)	奈良時代	折敷、円形板、桶。	—————
奈良県143	平城宮薬師寺東僧坊北方 (奈良市西ノ京町)	奈良国立文化財研究所『昭和52年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1978)	奈良 平安時代	木簡、削りかす。	—————
奈良県144	平城宮薬師寺西小子房 (奈良市西ノ京町)	奈良国立文化財研究所『昭和52年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1978)	奈良時代	籠。	—————
奈良県145	平城宮推定第一内裏 (奈良市西ノ京町)	奈良国立文化財研究所『昭和54年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1980)	奈良時代	横櫓、曲好物、木簡。	—————
奈良県146	平城京右京五条二坊 (奈良市六条町)	奈良国立文化財研究所『昭和54年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1980)	平安時代	井戸枠材。	—————
奈良県146	平城京左京三条一坊 (奈良市北新町)	奈良国立文化財研究所『昭和54年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1980)	奈良末-長岡京期	木簡。	—————
奈良県147	平城京藤原寺大寺境内 (奈良市水門町)	奈良国立文化財研究所『昭和54年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1980)	奈良時代	井戸枠材。	—————
奈良県148	平城京藤原寺大寺境内 (奈良市)	奈良国立文化財研究所『昭和54年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1980)	江戸時代	井戸施設(たが部分)。	—————
奈良県149	平城宮東院地区 (奈良市)	奈良国立文化財研究所『平城宮と平城京跡の調査』『奈良国立文化財研究所年報1979』(1979) PP. 20-27	奈良時代	暗榿材、木簡。	—————
奈良県150	藤原宮右京七条一坊 (橿原市)	奈良国立文化財研究所『飛鳥・藤原宮跡の調査』『奈良国立文化財研究所年報1979』(1979) PP. 28-36	飛鳥時代	曲好物、横櫓、斎串、斗籠型、木簡。	—————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.123 (奈良県11)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県151	飛鳥寺東南地区	奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1979』(1979) PP. 35-36	飛鳥時代	榧、榧蓋。	N=1 コウヤマキ(1)。
奈良県152	平城宮跡南面東門(第122次)	奈良国立文化財研究所『昭和55年度平城宮跡調査報告書』(1981) 奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1981』(1981) PP. 14-27	奈良時代	木簡、形代(人・刀・鳥・魚)、畜串、曲釘物、鏡柄、笥、雲形裝飾板、札、	——
奈良県153	平城宮右京三条一坊(奈良市横瀬町)	奈良国立文化財研究所『昭和55年度平城宮跡調査報告書』(1981)	奈良時代	木簡。	——
奈良県154	平城宮跡法華寺南西隅(第123次)	奈良国立文化財研究所『昭和55年度平城宮跡調査報告書』(奈良市法華寺町) (1981)	奈良時代	木簡。	——
奈良県155	平城京西市(大和郡山田市九条町)	奈良国立文化財研究所『昭和55年度平城宮跡調査報告書』(1981) 奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1981』(1981) PP. 14-27	奈良時代	木簡、杖。	——
奈良県156	平城宮跡東院西辺	奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1981』(1981) PP. 14-27	奈良時代	井戸枠(横板せいろ組)、暗渠蓋、護岸材(杖・横板)。	——
奈良県157	平城宮左京二条二坊坊間大路(第123-126次)	奈良国立文化財研究所『昭和55年度平城宮跡調査報告書』(1981) 奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1981』(1981) PP. 14-27	奈良時代	横櫛、曲釘物、独楽形品、人形。	——
奈良県158	市庭古墳北方(第126次)	奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1981』(1981) PP. 14-27	奈良時代	井戸枠(横板せいろ組)。	——
奈良県159	平城京九条大路(第125次)	奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1981』(1981) PP. 14-27 奈良国立文化財研究所「右京九条大路の調査第125-4次」『昭和58年度平城宮跡調査報告書』(1984) PP. 54-55	奈良時代 室町時代以降	人形、糸巻き、曲釘物、横櫛、漆器皿、独楽。	——
奈良県160	平城宮第二次内裏北方官南地区(第129次)	奈良国立文化財研究所『昭和56年度平城宮跡調査報告書』(1982) 奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1982』(1982) PP. 32-41	奈良時代	井戸枠(横板せいろ組)、木簡、形代(人・刀・籠)、畜串、曲釘物、引物蓋、糸巻き、工具柄、杓、横櫛、扇、琴柱、題籤。	——
奈良県161	平城宮南面大垣(第130次)	奈良国立文化財研究所『昭和56年度平城宮跡調査報告書』(1982) 奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1982』(1982) PP. 32-41	奈良時代	木簡、人形、曲釘物。	——
奈良県162	平城京左京四坊七坪(第131-30次)	奈良国立文化財研究所『昭和56年度平城宮跡調査報告書』(1982)	奈良時代	杖、櫛材。	——
奈良県163	平城宮南面西門	奈良国立文化財研究所『昭和56年度平城宮跡調査報告書』(1982)	奈良時代	木簡、曲釘物、杓、物差し、扇、人形、畜串、刀子柄、斗籠型、草履、杖、櫛材。	——
奈良県164	平城京右京七条五坪(第135次)(奈良市西ノ京)	奈良国立文化財研究所『昭和56年度平城宮跡調査報告書』(1982)	中世	井戸枠材。	——
奈良県165	平城京第一次朝堂院(第136次・第140次)	奈良国立文化財研究所『昭和56年度平城宮跡調査報告書』(1982) 奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1982』(1982) PP. 32-41 奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1983』(1983) PP. 19-33	奈良時代 奈良時代末以降	木簡、横櫛材、人形、皿、笥。 木簡。	——
奈良県166	平城宮内裏外郭東北部(第139次)	奈良国立文化財研究所『昭和57年度平城宮跡調査報告書』(1983) PP. 1-7 奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1983』(1983) PP. 19-33	奈良時代	木簡、形代(人・刀)、畜串、曲釘物、折敷、漆器盤片、面、糸巻き、工具柄、杓、櫛、杖、板、横櫛、針状品、扇、印、暗渠蓋、護岸蓋(横板)。	N=1 ヒノキ(1)=面。
奈良県167	平城法華寺旧境内(奈良市法華寺町)	奈良国立文化財研究所『昭和57年度平城宮跡調査報告書』(1983) PP. 65-76	奈良時代-中世	木簡、折敷、棒状品、加工板。	——
奈良県168	平城京外京左京五坊(第141-7次)(奈良市大宮町)	奈良国立文化財研究所『昭和57年度平城宮跡調査報告書』(1983) P. 48	奈良時代	柱根。	N=1 シイノキ(1)。
奈良県169	平城京右京八条二坊西市跡(大和郡山田市九条町)	奈良国立文化財研究所「平城宮跡と平城京跡の調査」『奈良国立文化財研究所年報1982』(1982) PP. 32-41 奈良国立文化財研究所「平城京西市跡-右京八条二坊十二坪の発掘調査-」(1982)	奈良時代 中世	井戸枠(隅柱・横板)(隅柱・横板・柱)(横板・柱)、机板、欄干、部材柱根、曲釘物、糸巻き、形代(刀)、畜串、塔婆形品、曲釘物用柄。	N=4 ヒノキ(4)。 N=2 ヒノキ・スギ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.124 (奈良県12)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県170	平城京左京四条四坊(第141-9次)(奈良市三条宮前町)	奈良国立文化財研究所『平城京左京四条四坊九坪発掘調査報告』(1983)	奈良時代	柱根。	—————
奈良県171	平城京左京三条三坊七坪(第141-28次)(奈良市大宮町)	奈良国立文化財研究所『昭和57年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1983) P. 47	奈良時代	木簡、曲げ物。	—————
奈良県172	平城宮南面大垣朱雀門(第143次)	奈良国立文化財研究所『昭和57年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1983) PP. 8-11 奈良国立文化財研究所『平城宮跡・平城京跡の調査』『奈良国立文化財研究所年報1983』(1983) PP. 19-33	奈良時代	木簡、人形、杭、櫓材。	—————
奈良県173	平城京左京四条二坊(第145次)(奈良市尼ヶ辻町)	奈良国立文化財研究所『昭和57年度平城宮発掘調査部発掘調査概報』(1983) PP. 51-54 奈良国立文化財研究所『平城宮跡・平城京跡の調査』『奈良国立文化財研究所年報1983』(1983) PP. 19-33	奈良時代	柱根。	—————
奈良県174	平城京九条三坊東堀河(第141-23次)(奈良市東九条町)	奈良国立文化財研究所『平城京東堀河-左京九条三坊の発掘調査-』(1983) PP. 1-44 奈良国立文化財研究所『平城宮跡・平城京跡の調査』『奈良国立文化財研究所年報1983』(1983) PP. 19-33	奈良時代	形代(人)、漆器(壺・皿・蓋・合子)、曲げ物、折敷、削り物(楕円形浅鉢)、刀鞘、鏝状品、糸巻、篋、横断、木簡、挽き物類。 漆材(楕円・梁・板・地覆)。 建築材(垂木・角材・板材・天井小舞・横架材・他)。	N=21 ヒノキ(14)、スギ(2)、ヌルデ・サクラ亜属・カツラ・トチノキ・ケンボナンシ(1)。 N=8 ヒノキ(8)。 N=20 ヒノキ(17)、モミ・アスナロ・クリ(1)。
		☆漆器の用材 サクラ亜属・カツラ・トチノキ(1)。		☆形代・斎串の用材 ヒノキ(9)、スギ(1)。	
				☆挽き物類の用材 スギ(2)。	
				☆削り物の用材 ケンボナンシ(1)	
奈良県175	山田寺東回廊	奈良国立文化財研究所『山田寺東回廊の調査』『奈良国立文化財研究所年報1983』(1983) PP. 1-3 奈良国立文化財研究所『山田寺東回廊の調査』『奈良国立文化財研究所年報1984』(1984) PP. 2-5	飛鳥時代	建築材(柱・地覆・腰壁束・腰長押・蓮子窓・頭貫・巻斗・聖小舞)、木簡、曲げ物、扇 建築材(大斗・虹梁・巻斗・肘木・桁・垂木・垂木込柱・茅負・屋根板)	N=? ヒノキ=大部分、クスノキ(2)=柱材。 N=? ヒノキ==大部分、柱=クスノキ(一隅ヒノキ)、ケヤキ(大斗・巻斗)。
奈良県176	平城宮跡第一次東朝集殿推定地(第146次・第150次)	奈良国立文化財研究所『平城宮跡・京跡の調査』『奈良国立文化財研究所年報1984』(1984) PP. 21-36 奈良国立文化財研究所『第一次東朝集殿推定地の調査第146次』『昭和57年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1983) PP. 29-35 奈良国立文化財研究所『第一次東朝集殿推定地の調査第150次』『昭和58年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1984) PP. 1-4	奈良時代 古墳時代前期 奈良時代	樋、木簡削りかす。 組合せ又銅鏡、銅鏡柄、横断、整件、刀鞘、新羅筆、腰掛材、鉄線拵用藤材、部材(方鏡台形拵)、挽状品(把手?)。 樋、木簡。	N=? 箱=スギ、腰掛柄=アカガシ、農具鉄柄=サカキ、横断=サカキ、腰掛材=ヒノキ。
奈良県177	平城宮跡第二次大極殿印・内裏東方官衙(第154次)	奈良国立文化財研究所『平城宮跡・京跡の調査』『奈良国立文化財研究所年報1984』(1984) PP. 21-36	奈良時代	形代(人)、百万塔屋根蓋、木とんぼ、他。	—————
奈良県178	平城京左京四条二坊一坪(奈良市四条大路)	奈良国立文化財研究所『平城宮跡・京跡の調査』『奈良国立文化財研究所年報1984』(1984) PP. 21-36 奈良国立文化財研究所『平城京左京四条二坊一坪発掘調査報告』(1984) PP. 1-26 奈良国立文化財研究所『平城京左京四条二坊一坪』(1987) PP. 1-50	奈良時代	井戸枠(横板八角形組)、曲げ物、有頭棟、角棒状品。 柱根、礎盤、	N=17ヒノキ(16)、スギ(1)。 N=4 ヒノキ(4)=柱根。
奈良県179	平城京左京三条二坊七坪(第141-35次)	奈良国立文化財研究所『左京三条二坊七坪の調査第141-35次』『昭和57年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1983) PP. 45-46	奈良時代	木簡、井戸枠(隅柱・縦板・棧)。	—————
奈良県180	第二次大極殿院(第152・153・154次)	奈良国立文化財研究所『第二次大極殿院地区の調査第152・153次』『昭和58年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1984) PP. 5-26 奈良国立文化財研究所『平城宮跡・京跡の調査』『奈良国立文化財研究所年報1984』(1984) PP. 21-36	奈良時代 平安時代	樋、形代(人・刀)、斎串、漆器、木簡、篋、鳴鯛、漆塗り刷毛、木簡。 井戸枠(角材横組)。	—————
奈良県181	平城京右京二条西三坊大路(第151-17次)	奈良国立文化財研究所『右京二条西三坊大路の調査第151-17次』『昭和58年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1984) P. 53	奈良時代	井戸枠(横板せいり組)(隅柱・縦板・棧)	—————
奈良県182	薬師寺旧境内	奈良国立文化財研究所『薬師寺旧境内の調査(1)・(2)』『昭和58年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1984) P. 58-63	奈良時代 平安時代 中世	独案状品、井戸枠(縦板)、井筒(曲げ物)井戸枠(隅柱・縦板・棧)。 人形。	—————
奈良県183	平城宮跡南面大垣東端地区(155次)	奈良国立文化財研究所『平城宮跡南面大垣東端地区の調査第155次』『昭和59年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1985) PP. 3-12 奈良国立文化財研究所『平城宮跡・平城京跡の発掘調査』『奈良国立文化財研究所年報1985』(1985) PP. 21-35	奈良時代	木簡、櫓材(杭)。	—————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.125 (奈良県13)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
奈良県 184 平城宮跡推定第一次 朝堂院東南隅地区 (第157次)	奈良国立文化財研究所「推定第一次朝堂院地区東南隅の調査第157次」『昭和59年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1985) PP. 13-18 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1985』(1985) PP. 21-35	奈良時代	榑脚材、柱根、杭、木簡、下駄、曲げ物。	——
奈良県 185 平城宮跡左京二条三 坊六坪 (第156 -22次)	奈良国立文化財研究所「左京二条三坊六坪の調査第156-22次」『昭和59年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1985) PP. 44-45 (奈良市法華寺町)	奈良時代	井筒(曲げ物)。	——
奈良県 186 平城宮跡左京九条一 坊三・六坪 (第156-2次)	奈良国立文化財研究所「左京九条一坊三・六坪の調査第156-2次」『昭和59年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1985) P. 60	奈良時代	井戸枠(隅柱・縦板・棧)。	——
奈良県 187 平城宮跡右京三条三 坊四・五・六坪 (第162次)	奈良国立文化財研究所「右京三条三坊四・五・六坪の調査第162次」『昭和59年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1985) PP. 63-64 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1985』(1985) PP. 21-35	奈良時代	井戸枠(隅柱・横板)。	——
奈良県 188 平城京右京八条一坊 十一坪 (大和郡山形 九条町)	奈良国立文化財研究所「平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書」(1984) PP. 1-64 ☆漆器・挽き物量の用材 不明針葉樹・不明広葉樹(1) ☆筥・笥状品の用材 ヒノキ(4)。 ☆下駄の用材 ヒノキ(1)。	奈良時代	井戸枠(隅柱・横板・棧)。(隅柱・縦板・棧)、木簡、漆器類、挽き物量、曲げ物(内面黒漆)、蓋、笥、刷毛状品、部材、鏡柄、刀子柄、物差し、形代(人・矢・刀・馬)、畜串、連下駄、紡錘車、独楽状品、横櫓、曲げ物、折敷、他。	N=44 ヒノキ(26)、スギ(5)、カヤ・アカガシ亜属・ケヤキ(1)、不明針葉樹(6)、不明広葉樹(4)。 ☆刀子柄の用材 カヤ(1)、不明針葉樹(3) ☆形代・畜串の用材 ヒノキ(14)、スギ(2)、不明針葉樹(4)。
奈良県 189 平城京右京八条一坊 十三・十四坪 (第156-32次 -168次・179 次) (大和郡山形 九条町)	奈良国立文化財研究所「平城京右京八条一坊十三坪・十四坪発掘調査報告書」(1989) PP. 1-230 奈良国立文化財研究所「右京八条一坊十四坪の調査第156-32次」『昭和59年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1985) P. 65 奈良国立文化財研究所「右京八条一坊十三坪・十四坪の調査第168次」『昭和60年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1986) PP. 70-74 奈良国立文化財研究所「右京八条一坊十四坪の調査第179次」『昭和61年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(1987) PP. 75-76 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1985』(1985) PP. 21-35 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1986』(1987) PP. 15-33 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1987』(1988) PP. 22-37	奈良時代	井戸枠(横板せいろ組)。(隅柱・縦板)。(隅柱・縦板)・井筒(朝り物合わせ)、鏡柄、刀子柄、糸巻き、扇、笠、横櫓、有孔門板(紡錘車)、曲げ物、折敷、畜串、漆器鉢、箸、札、代掻状品、他。 ☆横櫓の用材 ムラサキシキブ(13) ツガ(6)。 ☆笠の用材 ムラサキシキブ(1)。 ☆その他のヒノキ製品 刀子柄(1)、笥(3)、糸巻き(1)、紡錘車(1)、扇(1)、箸(2)、札(2)、他。	N=100 ヒノキ(61)、イスノキ(13)、ツガ(7)、スギ(6)、ムラサキシキブ(5)、アカガシ亜属(3)、ケヤキ(2)、カキノキ・ケンボナシ・ツクシ(1)。 ☆刀子柄の用材 ムラサキシキブ(3)、アカガシ亜属・カキノキ・ケヤキ(1)。 ☆横櫓の用材 ムラサキシキブ(1)。 ☆畜串の用材 ヒノキ(22)。 ☆漆器鉢の用材 ケヤキ(1)。
奈良県 190 平城京左京八条一坊 三・六坪 (第160次) (奈良市吉町)	奈良国立文化財研究所「平城京左京八条一坊三・六坪発掘調査報告書」(1985) PP. 1-74 奈良国立文化財研究所「平城宮跡・平城京跡の発掘調査」『奈良国立文化財研究所年報1985』(1985) PP. 21-35 ☆塔婆の用材 スギ(1)。 ☆徳頭の用材 アカガシ亜属(1)。	古墳時代中期 奈良時代 中世末-江戸時代	棒状品(部材?)。 井戸枠(隅柱・横板)・横櫓、漆器杯、畜串、切りこみ入り板。 井筒(縦板門形組)・井戸枠(隅柱・縦板・棧)・木箱材(組合せ式箱形板)・板五輪卒塔婆、徳頭部、差し歯下駄板。	N=1 アカガシ亜属(1)。 N=3 ケヤキ・ヒノキ・イスノキ(1)。 ☆漆器杯の用材 ケヤキ(1)。 ☆横櫓の用材 イスノキ(1)。 N=3 スギ・アカガシ亜属・ケヤキ(1)。 ☆差し歯の用材 ケヤキ(1)。
奈良県 191 平城京左京二条二坊 十三坪 (第131-31次 -141-5次・ 151-11次) (奈良市法華寺町)	奈良国立文化財研究所「平城京左京二条二坊十三坪の発掘調査」(1984) PP. 1-44 ☆畜串の用材 スギ(1)。	奈良時代	榑材、柱根、畜串、形代(刀)、糸巻き、車輪部材、又笥、棒状品、板状品、他。 ☆形代の用材 ヒノキ(1)。	N=7 ヒノキ(5)、スギ・アカガシ亜属(1)。 ☆車輪部材の用材 アカガシ亜属(1)。
奈良県 192 平城京右京二条二坊 十六坪 (奈良市西大寺南町)	奈良国立文化財研究所「平城京右京二条二坊十六坪発掘調査概報」(1982) PP. 1-24	奈良時代	井戸枠(隅柱・縦板・棧)(幅広縦板・棧)・縦形材。	N=1 イスノキ(1)=杓。
奈良県 193 平城京左京九条三坊 十坪 (奈良市東九条町)	奈良国立文化財研究所「平城京左京九条三坊十坪発掘調査報告書」(1986) PP. 1-58 ☆物差しの用材 ウツギ(1)。 ☆曲げ物の用材 ヒノキ(4)。 ☆畜串の用材 ヒノキ(3)。	奈良時代	井戸枠(横板せいろ組)(縦板・棧)(隅柱・縦板・棧)・井筒(曲げ物)。 畜串、横櫓、笥、物差し、鎌身、曲げ物、部材。	N=15 ヒノキ(8)、イスノキ(5)、ウツギ・アカガシ亜属(1)。 ☆横櫓の用材 イスノキ(5)。 ☆籠の用材 アカガシ亜属(1)。
奈良県 194 平城京左京三条四坊 七坪 (奈良市大宮町)	奈良国立文化財研究所「平城京左京三条四坊七坪発掘調査概報」(1980) PP. 1-30	奈良時代 中世	井戸枠(横板せいろ組)(縦板・棧)・裝飾棒状品、独楽?、畜串、刀子柄、棒状品、挽き物量、曲げ物、折敷、横櫓。 自然木。	N=2 カヤ・アカガシ亜属(1)。